り変け會の經過な報告次いでは解除主院會員の誘題を報告のであり、自然の表現を開展するの認識を関係して新にに一般のでは、「便命されに皆敬告のり議事に人に便命されに皆敬告のり議事に人

(政府提出)

の梯陸構造出理由を説明

大體同感だが追加豫算では長ばく改めたいさ思ふ、米穀問題はなる。の弊、補助金濫發の弊はなる。の弊、補助金濫發の弊はなる。

貴院豫算總會

子(研究)首相の病狀如 対科會の後にしたい旨の 対科會の後にしたい旨の 水めたこの事だがそれは

大連市中校長師連する

態草の焼に石あり杭を打つ。

途に聴えずる

伊東伯、福府より気府への春雷

るならばっ

行に関し

附屬地

返還問

大藏男の

滿洲問題質問

『東京二十日愛國道』貴族院本館

貴院本會議

月氏の静低問題以來職爭應則を輕一裁掘螺、斡都拉飾に顾って邁進せる事はあるまい、師ち久愿案は留 し尿名反響の最老さも拡張して總。以來燈騰能に突繞低してゐる鈴木 を得ない並屬に躍らしめたのは鈴、以來燈騰能に突繞低してゐる鈴木 を得ない並屬に躍らしめたのは鈴、以來燈騰能に突繞低してゐる鈴木

たさするもの、如くだから かは がん とするもの、如くだから

勝田、岡本三氏間に證明、岡本三氏間に證明、

でしてゐたから樺工

文相を遺職罪で告發

は、大陸に会の無知事より接指、索天省。 地名無に来任の部を地線が多く、総中 地名無に来任の部を地域である。本 地名無はずったな筋道で修が引張り 出されたかは知らずだ、地資はこれからさ、違感君さは學校の同 に合った事を世めてもの光泉さ して将来仕事の上にも勵みがったゞ滿 出されたかは知らかが、たゞ滿 出されたかは知らかが、たゞ滿 出されたかは知らかが、たゞ滿 出されたかは知らかが、たゞ滿 出されたかは知らかが、たゞ滿 出されたかは知らかが、たゞ滿 出されたかは知らかが、たゞ滿 出されたかは知らかが、たゞ滿 出されたかは知らかが、たゞ滿 出されたかは知らかが、たゞ滿

斯くて既成政策が滅の伴奏曲、

ことを求める第一階梯であると察せられる、響月氏のこの態度に難しては帰することが出来りので、この際調度を離職し一驚賞さして驚肉の各派に難しその顕慢を職へて内のるが近来の内能鑑化に難し無の勝深を凝し呉戯した結果。然一樣の手段を以てしてはこれを銀感の表が近来の内能鑑化に難し無の勝深を凝し呉戯した結果。然一樣の手段を以てしてはこれを銀感、東京特電二十日發量 政治館の長老第月宝介氏の議覚静殿は除名問題の責任を負った形

查問

質で誠意を以て辯明後に

を鞭むためている。控撃などでは 数者能を持つて、屋上に昇つて は数者能を持つて、屋上に昇つて とから、今日は蛇脳のた がなく、子際に手渡された手紙

若き外交官四

志

立

く、一人でこつそり読みにかつた

屋上に出るさ、綾子はポケット

てるいる

愈よ最後の決意

友政る辿を途の

の勢ひを増大せんごす

一、文相は速かに解職すること 一、葉の廓淸を期すること 一、葉の廓淸を期すること

望月氏辭任で闘爭題目轉換し

貫

させたいが無勝内閣も線算成立後

瀆職罪で

文相を告發

衆議の

岡本暴露パル中心にキ

वक ।

國同調査會で

参属油 | 國民同盟は

線山文橋山間がりの一日で思ったられ

いら酸方だった、

0

か望月の……菩奏買ふべし。

0

一度豫算は一九三五、

總務廳長 久米奉天省

だらう 【寫真は着連の久来氏】 でしても皆様の力強い後援が無 くては叶はの事だ、大連で一泊 の上北行し取政す新京に参つて が演奏故に海疾夢するのが順序 があるにかって

つもよりかゝる壁に、身をもたせの手紙を出して、魔を難けて、い

けさ大連着

鼻息も荒き久原系

明に離るか、または文相を以て臨っても言語を発するものであるから

界 未 鈴 人行變 治代喜本嶺 人輔網 盛武 村本 人制印 地番一冊町闌公東市連大

教育局長會議

帝制實施に伴

方針

なり

計部辭職、文相の辭職を要望

鈴木系の承服は至難

社会教育に関するの外民 思想を書及 思想を書及 思想を書及

度の統制指導 大衆教化たらしめる

題者の最も多いのは新見で既に志をし切れぬ有様であるが、入學心を追溯級響を合地心學校とも收 善後策協議 初等教育の

奉天省教育廳にて

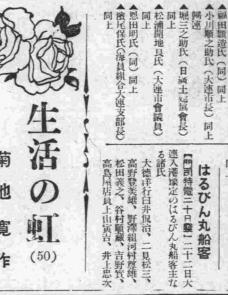
滿鐵重役會議

地震 (監督) に () 「 () 」」」」

「 () 「() 「 () 「 () 「 () 「 () 「 () 「 () 「 () 「 () 「 () 「 () 「() 「 () 「() 「 () 「() 「 () 「 () 「(

この結果新京に於ける滿洲國人子弟の初等教育は滿護側と新京市公署と協力も相互に連絡教育 大野心和等教育は滿護側と新京市公署と協力も相互に連絡教育 大野心和等教育は滿護側の學校に収容し初等教育 大野心の他教育方針を統一は一次 大野心の他教育方針を統一する 大野心の他教育方針を統一する 大野心の他教育方針を統一する 大野心の一次 、大野心の一次 、大野心の一、 、





▲堀三之助氏(日減土延協會長) 同上 ▲松浦開地县氏(大連市會議員) 同上 ▲應屈明氏(同)同上 ▲應尾保氏(海員組合大連支部長) 同上

▲ 久米成夫氏(奉天省總務総長) ・ 本福田額造氏(同)同上 ・ 本福田額造氏(同)同上 ・ 本福田額造氏(同)同上 ・ 本福田額造氏(同)同上

はるびん丸船客主な連入港線定のはるびん丸船客主な

長)廿日午前九時愛州車で北行 長)廿日午前九時愛州車で北行 本安田清一氏(藩鐝水道調査所長) 同上

世



大藏男 申しませいしませい

の次の議論

教育機關の完備如何

ごうも附属が真が行為が行

師さいふやうな有様では さいふやうな有様では さいふやうな有様では さいふやうな有様では

でして、これは恐らくないでは、 をは、のが、何らう事態を確かしたことは、 をは、のが、何らう事態を確かしたことは、 をは、一で、恐らく関東州でもなど、これは従来 で、恐らく関東州でもなど、これは従来 で、恐らく関東州でもなど、これは従来 で、恐らく関東州でもさいふものが非常ない。 では多大の希望が眼出でる、また中壁、 では多大の希望が眼出でる。また中壁、 では多大の希望が眼出でる。また中壁、 では多大の希望が眼出でる。また中壁、 では多大の希望が眼出でもさらださ伝。 ないたが、更に無流流においるの を述れて行く、その では多大の希望が眼出でる。また中壁、 ないる。また中壁、 では多大ののを選が眼出でもない。 ないる。また中壁、 では多大ののを選が眼出でもない。 ないる。また中壁、 では多大のであります。これは従来 ないる。また中壁、 では多大ののを選が眼出でもない。 の支出もしたける。 その他は滿気にやら 得方針であるさします。

あれはごうしよう、これはごうしようさいふ風な河話が假にあるさしまするならば、それは除程づ考

には、取上げてものなら政府は を部取上げてものなら政府は を部取上げてものなら政府は を主いふこさならそれも宣しう こざいます、又満綴に従来連り いは、取上でものならば、それ も亦住民は安心しませうが、唯 れも宜しうございませうが、唯 れも宜しうございませうが、唯

大衆のないのに、無が素着いて を育さやをしからかるへた――昨夕、子 にから子殿の手織はうれらかった。 にから子殿の手織はうれらかった。 一行一行こ讚んでゆく徳に、ない 一行一行こ讚んでゆく徳に、ない 一行一行こ讚んでゆく徳に、ない 一方で行った。 一方で行った。 一方で行った。 一方ですかれてるた。 一方ですかれてるた。 一方ですかれてるた。 一方ですかれてるた。 一方ですかれてるた。 一方ですかれてるた。 一方ですかれてるた。 一方ですかれてるた。 一方ですからからからからからない。 一方ですがあるんな風にからた。 一方ですがあるんな風にからた。 一方でがあるんな風にからた。

中うに感ぜられ、子酸の純酸に、 職に遊、みを関してはならないと職は子職、妹は妹、妹のために子

四階へ連んだ。 整計の中に含まれる郷重さに、 整計の中に含まれる郷重さに、 つた。
「お保速さま」
で、続子は懸へて、暖をあげた
で、続子は懸へて、暖をあげた さ、青年はやさらく勢をいたは「ごうもありがたう」 れた村山て、

さ云つた。

一四八十五 一四八十五 鏡 鏡

懸そり の保健

お白粉下

外肌あひ特 かぎ あ

一中學校卒業式 におい

幸促

昨夜の準備委員會

御大典記念の

一方司者といって居る 一方司者といって居る

一方同署は熊本大分稲岡各縣下 一方同署は熊本大分稲岡各縣下 でる様火あり大分縣高田町長延 たる様火あり大分縣高田町長延 たる様火あり大分縣高田町長延 の態である

初代校長は

九州の某名校

白羽の矢を立

て引拔

寒中見舞狀から

感違ひ正面衝突

抽籤日

四月六日

市四四口六

へ連署に持込み解決

日

開催に努力すること
南洲國参加拒否の理由を糺明すること

論の末結局別項の如く協定を見た

大逗署管內

約八百人

新入社員を左記の如く養表した、 便奨心あれよ」こばかりに本年度 では「諸棋フアンよ」ではかりに本年度

▲中澤投手 関西學院出、昨シーズン來連、實際兩軍立て綴げに 大回連織して投げたこさはファンの配憶にまだ新ちもい また實議兩軍ファンの馴染の選 手來連二回、現在の滿俱流木投 手のよい女房役さもて活躍せら

職和走に頭痛糾殺き音ふ狀態で先 にしたのみでこともご勘勝部に就 にしたのみでこともご勘勝部に就 が決

事に決定した 事に決定した 事に決定した

これに對し大連管業團では就職難

允づ満倶に新入社の四選手

質業は國際に五選手

またファンの一苦勢である。 とまた滿電、瓦斯、消費と傍系にの人社が決定しないのでこれがの人社が決定しないのでこれ

本田投手 「本田投手 「大倉高商大倉等に活躍 一中出身、後名古屋高商出、愛知 一中出身、後名古屋高商に入學 一中出身、後名古屋高商に入學 本田投手 名古屋高商出、愛知 本田投手 名古屋高商出、愛知 本田投手 名古屋高商出、愛知 本和投手 本市川投手 「本田投手 名古屋高商出、愛知 本和投手 本市川投手 「本田投手 「本田放商来出 「本田放商 「本田 「本 「本田 「本田 「本田

布井の風巨家に新しい三後般な加 機械会も窓に一般の脚徐通り佐藤 関題で襲え行き(構んでゐた日本庭

デ盃選手旅程

に至ったが本年度チームは英國に

満洲國參加問題の

励定實行案を決定

漸く日本體協も動く

東京特體二十日韓国極東大会問 はこれに基き近て理事會を開

本は大會前に三國委員會の一 對して極東大會参加の意思洲國體協は再びフィリッピ 三國委員會に支那の不参加理由、過般フィリッピンの招集せる

、 満洲國参加問題に對する支那 関の不誠意に對し日本體協は外 務省を進じて南京政府に抗議す るここ

改造、ど、隱忍、 二時間激論

大連署部決派で報金融に處せられた。 たもので今頃の御慶事により復樹 力ものに殴ってあるが、その範疇は大正十三年二 月十一日以前において報金融に達して おもが、その範疇は大正十三年二 せられ、それ以降一頭も独郡を受い せられ、それ以降一頭も独郡を受い せられ、それ以降一頭も独郡を受い せられ、それ以降一頭も独郡を受い なが、その範疇は大正十三年二 はいるのに殴ってある

能は磐形庫を大分、熊本、磯崎に延 松太昊長等多敷磐官を引き連れ事 の 松太昊長等多敷磐官を引き連れ事 の 松太昊長等多敷磐官を引き連れ事 の 松太昊長等多敷磐官を引き連れ事 の 本書を表する

放火魔に悩む都城

れた達成するために全力を注が れたい殊に今回の大會に先立っ て南京政府の政治的衝策を極力 排撃と極東大會改造の決意を明 があるここ等を要求し これに黙して日本順は今回の大會 切手ご繪葉書

章を認めないこさ日本體協はこ いざ希思し紋三時間除に重つて滅に開返要求しこれを拒否する大 の問述要求しこれを拒否する大 るから今回だけは一應騰恕された 後の態性會議に徹底的解決を期す 書を發行することとなった 白耳義即位式

でく大 奥部窓の切手四種及び締集 部では三月一日の河大典を記念す ・ 一日の河大典を記念す 措置を続じ大事に至らなかったが 関を上げたる折視、瞬宅の途にあ りし職職の解核二名が養見し種意

【プラッセル十九日發國通】 ベル

大阪の情婦殺し

津田選手を頼り來滿

地名犯人は理髪職杉本友吉長男 た大連第に依頼したものである する
一時大阪所豐能都萱野村農業
作り、その旨新京製に移牒し一方
老神
の果博教し箕面北山へ逃げ込み
強力班の手で大連市内を捜査中で
育なの果博教し箕面北山へ逃げ込み
強力班の手で大連市内を捜査中で
育なのより、その旨新京製に移牒し一方
老神
の果博教し箕面北山へ逃げ込み
強力班の手で大連市内を捜査中で
育なのまり、
の果博教し箕面北山へ逃げ込み
強力班の手で大連市内を捜査中で
育なる。

大阪の情緒教しが元大連管業協選 大阪の情緒教しが元大連管業協選 大阪の情緒教しが元大連管業協選

であるがその後犯人の逃走裡路で調査の結果、かつて某聯隊に大震手を頼つて渡滅した形態あり、池田等では取押方た形態あり、池田等では取押方た形態あり、池田等に依頼したものである。

て 育な腕す驚代一流の名校長を引援 だるが、小川市長は関連熱感の上、 並に女整校長の が、小川市長は関連熱感の上、 並に女整校長の が、小川市長は関連熱感の上、 並に女整校長の が、小川市長は関連熱感の上、 がの矢を立て九。 得ることは新鮮般校の隆盛を左右 教育と體育に を築く純代校長の人選よろしきか 於て育智偏恵 大連市立中壁校の基礎を励め校園 て吹く登飯し

と避け毅然たる解離に結果、現に某際に

井駿丹生龍幌日村總金工場迅清水ひの手配が大連署に舞込んだー縁 の手触が大連署に舞込んだ一編のでは間違いは間違いもの、飛んだ人違

また辯護士會に

波瀾を描き出す

局橋辯護士問題から

係各日部長が國際社員清水小依頼があった、早速大連

藤士を代理人さ した は既被の如くであるが、右の内部 した は既被の如くであるが、右の内部 は既被の如くであるが、右の内部 は既被の如くであるが、右の内部 は既被の如くであるが、右の内部 は既被のが 機能護士に関する事項がはしなく

西林朝氏、藤崎 館乗行機の所有者篠崎氏の代理人と して十九日地方 に一つの間壁を投げかけるに至った、蘇衛縣と上は事態正式に映業 にあるの形束州無護士舎に更

さ のであるが 香川、猪森南氏の訴状には経崎 香川、猪森南氏の訴状には経崎 大の代理人と稱し長興行合資會 社で通謀、映楽館の占有を侵し い、あたかも高橋駐陸士が自分 個人の意思によって問題の渦中に入ってあるが如くなって問題の渦中に入ってあるが知くなって問題の渦中に入ってあるが知くなってあるが知くなってあるが知くなってあるが知くなってあるが知くなってあるが知くなってあるが知くなってあるが知くなってあるが知くなってあるが知くなってあるが知くなってあるが知くなってあるが知くなってあるが、実際のであるが、表情に対している。

北西の風曇後晴

今日の小洋相が全時半 よ日
ま日

●裏はお好みの表に組み

でその結果似ても似つかわ別人を調力を大連署へ依頼して來たもの 元天気予報 感達ひをも選に清水氏の取

ランギャロスの佛園選手権の二一でながら幾分影響とて語る五月二十日から開始されるローナメントは六月二十五日から一巻あめりか鬼で重称を下して歸佐一ナメントは六月二十五日から一巻あめりか鬼で重称を下して歸佐 用水を置き 全市が寢ずの番 市民の熱等交見の熱照、市立中學市民の熱等交見の熱照、市立中學 凱歌を奏 市立中學校を語る 小川市長、兩市議歸連 なるのちやないかさうなれば同れ大連市も民政署も同じものにれ大連市も民政署も同じものにれ大連市も民政署も同じものにれた連市も民政署も同じものにれた連市を民政署を同じるのは中等

ある三木岩を全然試合に臨ませずマネーデャーさして、行の萬端の間か四月上旬海路で遠征の途に就した際三月下で原域で

松織の拘滅安頼男ごこ井原フェ子出張所覧町田幸平("五)(順川釈宗)

留置場破り未遂

卒入進業學級にににに

深夜窓の金網を破る

見込て午前一時一般収調べを打ち切り同留置場に数重留置とた ものであるが ものであるが ものであるが また。 また。 また。 また。 ものであるが ものであるが ものであるが ものであるが ものであるが ものであるが

品 當籤者は男女學生別に左の組品を差上ます。 フランス面美術人形(方と…… 高級萬古模樣軸萬年筆(男際生の

新治療剤 浪速町一

三月末日まで



店の金を拐帶

廣告料を强要

藝妓と逃亡

奉天署から捜査手配

(一き)に現を抜かして通び詰めてぬ 木が、まる十一日を店の金二千五 「国風を横領掠艦し鞍野を連れて行 万を晦ました、奉天署では職型の カを晦ました、奉天署では職型の

たちや

北村席に抱へられ金坂町快があったが藝妓敏勇はかって

息

酒井 零師 災 雲師の聲は 人ポッド 助へ秀守吉 大 衆 盤で 四〇四六一 四〇四八一四九

おをじみり

(=)

春は

3

>

体がかけられてゐる

水先人御難

場に於いて東行するが申込続切り、
二十五日午前九時より寒天滿皺道。
二十五日午前九時より寒天滿皺道。

左の如く決定

を用ひ東西陳部の

たさころ同夜十一時頃表の呼鈴なめたのだので受話機なはづらで置いた電話がかられている。

市內權町六六埠頭事務所長機根四

關根氏邸脅迫

爭覇戰

ボーイが盗む

日後近集合の上捕縦の結果組合せ
以下二十三組の髪加懸瞭を得二十
以下二十三組の髪加懸瞭を得二十

を聴ってもりとすっこんなにあなたさま

スターキャスト「さくら 琴糸路、佐久間妙子他 一根岸東一郎監督南

日海館で筆管中の「独庭のモン のトーキーは長谷川伸原係の二 のトーキーは長谷川伸原係の二 のトーキーは長谷川伸原係の二

習ですぐに踊れます。踊

知の方でしたら數回の練 「東京晋頭」踊りを御存

階下

ドに圖解説明がございま り方はレコード文句カー

私は、命を投げ出して此室へ参

ら音頭

3

0

話的

ている

スタッフ總覧

舞踊

振付け

行かうさいふ西洋郷次喜

三人組

た福上河麓の桜、

年五十二週間、世界の陽

兩不良老年珍演

町上には、物後い者さ てもありません」

祝かは即つ向から、性之丞を聴み の、ありつたけの魔を含ませて、 りれ長な眼に、かよわい女の身

で統一の元尾上繋大郎プロを設立する事になった。

や、酔つてゐるのでも、軽呆

時間を知つて推参いたしました

て、片膝立てた。りに養物を駆け

野を立てます

ネマ撮影所々貴の前途は各方面

獨立プロ再興

沙州

工事を急いでゐる、而して鍛り、同ステーザは防音集隆の

る鎌定なので暫時の間は松竹

談講新

膳

(23)

忘

てきた日散きの交がなど、質際されなるさ、何の役にも立ちません。 様手がア、なざさ、順の役にも立ちません。 ほんさうに真鯉ではないのかも知れない。門之丞は、人間萬事、まだれない。門之丞は、人間萬事、まだれないのかりがよったを発が聴にないのかも知いないがあったを飛んで、たくらめき、たましひもべれ、女難とした。 ★日活

で下の花は春

!へ唄てつ揃



ドーコレな朗

三〇〇三五號香ドーコレ

郷土の一人。もかも、郷三郎の右くつついて俳優から來てゐる評年 つて、開馬を発真って還入つてき一杯がは、突かれにやうにのけ反 帯は空解け

の際が割れて、なひこにれるがい は総が、愕くななんて言はれたつの腕のやうに、先に立つて道場で せん。女の夜の部屋では河座いまれのではございませんか。ことは 「おどろかずにはあられない。 いかがら、 でんななんて言はれたっした。 でんななんて言はれたっした。 高れ、果々然さして見惚れたので、 かな眺めに、門之承は何し、そのはかな眺めに、門之承は何し、そのはのまるがありにも置いる。 姿ししざけなく、恐怖さ混って香のたゆたふ衆夜の戦争

製作が具體化

牛

棚は土成式システムを採用ト

郷工作に着す!

の大黒様であったを 所を指揮その後缀を得て奈島敷鉱 所を提携であったを が当成、原 が一の元尾上薬大郎プロダクショ

龍五人女」が「漢定されて居り、

璉 山徳・聲一島三・郎太勝 唄小・曲 平晋山中・詩 夫孝伯佐

邦男さがかもし出す

日活の珍優谷轄一さ田村

田村邦男・星 玲子谷幹一・山路ふみ子

玲子

治や七人組造場売しても 伽い映画です。 アン、ギャングン精楽等 是は大人が見る絶好のお

で完成した新時代劇… 時代の静績で熟練さなも でで記載した新時代劇… センスの味を上がつて下 小津安二郎ではな ーデス。背なつ

大倉千代子 花井 蘭子 杉山昌三九 キノ正博監督 演

日 より Ŧi. 口

止

門夢.兒幼.兒乳

錢

器井

三三一町園公西市連大(東文文學等新門正園公央中) 番九五八四話電

電氣會社でも扱つてゐます

科 眼 鏡眼方處 則調任資

眼 院医科眼并

サル社超特作

の頭痛に

價藥

一十十銭銭 一十十銭銭 りト製品の形にあり 似品に脚件である。

か鰻 意 思 意 意 意 意 意 意 表 ば焼 あります

ノを御購求の際、弊店のレクソー

レクソーピアノ

ノエハド

東線糸各種 東線術福田糸店 東線術福田糸店 東線 大連市福田糸店 大連市福田糸店

冬の

威冒と頭痛に

快

起

散

0



医骨膜 星 直利 小兒科 育體紫小小小乳 兒質外兒兒兒兒 相異練 X皮咽兒 談狀科線膚喉科

筑後屋 筑後屋 竹後屋 竹店 洋服類奮裝

音 器 0 素晴らしい賣行で品切中の處 新入荷しました

記販賣店で お買求め下さ

2 4 0, 0 0 RCAE 一輸入元 7 洋 三

一 大連市西通 牛莊 サ 正 々 堂 蓋一 ナカニ ビス商會 音器 店 店 行 行 店

レクソー

早計です。 を、御覧にならずして求めらるへ事はピアノを御購求の際、弊店のレクリー

船來品獨特のタッチ、香色、耐久力、 修繕は勿論新品と御交換致します。 御不滿の點があつた場合は、何時でも 一點の非の打魔もありません。 調律と修繕に就いて

期する鳥め、紐井三二氏が責任か以つて其の極に當つに組立工場か有する弊店では其等のサービスに完全なビアノの調律さ修繕は技術者の選擇が第一です、當地

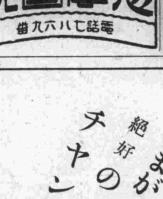
金六

百 百五十

田田也

定

・凌雨哈・海上・ 世七六四



播報滿町河號市連大

院醫會

御

大好評 のト 沓 掛 時 場 北村小松原作の明朗篇

\$ 0 9

郞 ど卷九

御用意を手数大連内監修選手

廉い料金最近一寸ありませんです! 三拾錢で御覽になれます!!これ程! これ程! !!の下

娘

イ理な 内にあ 幹日記述

日日紙上大流中の

動に割らいさいかかっましたがに全体で変形ではなる連続で表に変形ではでしまればいる。 を達成し得られてりしら木材に合 をで表に変形であるを以てしまれば、ないでは、 が一般で表に変形であるを以てしまれば、 をであるを以てしまれば、 が一般であるを以てしまれば、 の言葉を以て同意せず、その目的。 の言葉を以て同意せず、その目的。 の言葉を以て同意せず、その目的。 の言葉を以て同意せず、その目的。

木材輸入關稅輕減

による共有財産の による共有財産の であるから、この三ケ月間に於 による共有財産の であるから、この三ケ月間に於 であるから、能験は ・昨秋十月から本年一月迄の大り輪 豆は二十五萬題を超ゆるであらう であるが、酸酸す ・昨秋十月から本年一月迄の大り輪 豆は二十五萬題を超ゆるであらう であるが、酸酸す ・昨秋十月から本年一月迄の大り輪 豆は二十五萬題を超ゆるであらう であるから、この三ケ月間に於 しも輕視し得のものがあるといは ではなずる。 ではない。 であるからのがあるといは ではなずる。 であるから、この三ケ月間に於 してるる。 であるから、この三ケ月間に於 してるる。 であるから、この三ケ月間に於 してるる。 であるから、この三ケ月間に於 してるる。 であるから、この三ケ月間に於 しも軽視し得のものがあるといは であるから、この三ケ月間に於

反對運動と批判

生

・ 大満二年(昨年四月改正より) て は改正位ざるた原則とす は改正位ざるた原則とす して困る して困る して困る して困る して困る

総ちば之が不足 いるか?何人も朝 の外なき

競券 奉天宇治 大阪 満洲取

成案をなるに至ったので

二十五萬瓲豫想

必しも輕視出來ぬ

東京特電ニ十日 東京特電ニ十日 東京特電ニ十日

見越で、インフ

出現近しての機断強きも即先き政局

数を加入する點よ

見て」を思ふ

國家のため御不安ない進展

H

第二段の工作に入る

はることだが、要するに はることだが、要するに が緊要なわけだ、さうでなけれ が緊要なわけだ、さうでなけれ に、だん/〜暖くなつて雪解け になるさ出るものも現在の状態 供れがある、むかも現在の状態 では折角集散地を出したものを

満鐵、整理に

沿

線

取引所

特務部、關東廳でも諒解

結局開原、四平街、公主嶺を閉鎖か

商店改組

大豆對策は

月

満洲國警察部教長和機慌した 部田妓吉、販差我の職八の名義で 藤田妓吉、販差我の職八の名義で のさころこの經輸し成つたので、

九和昭

新京は河水知の御大典連備で大 新京は河水知の御大典連備で大 ですな次第で別段珍らとい話 たやうな次第で別段珍らとい話 たですな次第で別段珍らとい話 たて来た大豆が果とて響作であ るか否かの間機は容易に到りか るか否かの間機は容易に到りか

慎重考慮を要す 滿洲國當局でも苦心 赴京中の田村氏語る

大磯谷二十日鉄表主要『易港十六大磯谷二十日鉄表主要『易港十六 入超 二、一五三二五、一三六 輸出四八、三〇九三三、六八四 輸出四八、三〇九三三、六八四 中旬貿易

入超二百餘萬圓

舊正明け 麻袋 市況

三十五銭から三十 第正明後の麻袋古 騰を告げてゐる、 してるた相場も三 八錢八原程度

大豆續落

◆定期前場(銀建)

◆定期前場(銀建)

本大 宣(續落)單位厘

三月末 三元 三面(小型)
三月末 三面(三面)
三元 月末 三面(三面)
三元 三

たやするであらう

政變豫想ご

證券界

各地特產發送高

新東引売り

告部 電三六九五

産婦人の病は婦人の 話三六六六番 八醫院

大理声湯

電話九九三。掛電話九九三。掛

野井島五公

サ十九日より三日間● ル六時半毎日書夜二回

相

天

晴

礼

久六

泣く

鈔

甋

で一代してるる線線もあり好飲服 が表づくものさ像線もあり好飲服 がはあつても終展に於ては原家漁 が都的制設が順調に進揚するさし 内部的制設が順調に進揚するさし な保護方法が識ぜられるだらう この見込みから 自然取引が機滞する信果を招来 するので、この邊の事について は慎重な注意な捌かこさが必要

(四)

獨滿經濟提携

前

奏曲

正式承認に先ち

商務官を駐滿

對獨貿易に一劃期か

建値變更

海標金の

日よりの改組質行は危まれて一ケ月を要するものさ看られ四

優良小麥種子

無料頒布方陳情

外國粉に對抗するため

てあた、

日滿實業協會から實業部へ 川監理課長は關果 取し、且つ販売があり所に

た説明、説解を設めて居り、 の取り、関東職ではは、 を説明、説解を認めて居り、 が成認すれのでまた。 を説明、説解を表して居り、 が成認すれて居り、 を説めて居り、 を記めて居り、 を記めて居り、 を記めて居り、

京株式

るこさいなる模様 これを存置してそ

海外情報は倫敦銀塊現物八 先物同事、細育銀塊四分一 二分一高、米支三五元五〇 二分一高、米支三五元五〇 二分一高、米支三五元五〇 六十六五〇八大洋九六元五二五 六仙高、酒申九六元五二五 六仙高、酒申九六元五二五 六十十四壁から百十六四 海標金十元方高な入れ富市

替相場

銀 三天枚 11.050大四個金 1.050枚 至7.50大四個金 1.050枚 至7.50大四個 本日より新来売に建値製 加 九三六事○ 九四三第六

金衆 +

常盤座 日より 錢

士一のマ 秘密大會

上、海 (大) は (大) が (大 等替相揚。 光智比5分十 瓣筋直積 一三智比八分七 瓣筋直積 三二智比八分七 現出僧小氏源 世渡討閣

今日の

大阪期米 前場等前場引 限 15元 15五 限 15元 15五 限 15元 15五 1600 1600

大野歌仙より十段安の低深を示さた。 ・ 大野歌仙より十五段安、 ・ 大野、一寒十二個四十段、曹十二 ・ 大野、一寒十二個四十段、曹十二 ・ 大野、一寒十二個四十段、曹十二 ・ 大野、一寒十二個四十段、曹十二 ・ 大野、一寒十二個四十段、曹十二 ・ 大野歌仙より十五段安、 地金相場低落

市

場電

ない。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 でが、 全度ドイ

(短値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値回列) 1 2000 12110 12120

所な調査報告させること、 経在さして大に満洲國の經 経在さして大に満洲國の經 第二回回神戸日本

◆…そしてその像へられる一つにも彼我の宣鵬に支職を来したドイツ國内の飼料高智鵬を取り下げるのこさは深来しに好音を置すったが、今次で引下げも撤墜してるが、しかし融験電子、何れはこれをキッカケで観者の響所としてあるが、しかし融験電子、何れはこれをキッカケで観者の響所としてあるが、しかし融験を重な所という。 鈔票 小

株(强保合) 六十五回九十錢

六十六個四十錢 100 100 17 並 100 100 17 並 100 100 17 並 100 100 17 並 多野(現物 10% 14 10次 10 金野(現物 112 至) 112 10 案天票 (奉 天 艿

野金(現物 110、○ 118、80 野人先物 公司 11 18 0年.到1 **莲松竹**

高(十九日)

十一錢 廖

ŔŔ

輝け日本女性 大井正夫・宮城直枝主演育柳龍太郎・歌川絹枝主演育柳龍太郎・歌川絹枝主演

かはまう形に概め歴光でゴルフの練者に心を続ち緊張神に競性に離かれたが劇山交徴の心中や如何

相

を

る

続れるさ時酸機原間裂も早報から詰めかけず粉きなゴルフの適出もならず微粒を投じた脚本一世代議士の衆議院査問委員会は十七日午前十時四十五公戦山交梯が離太下業から攻撃してされてれる五萬間間断な暴騰して政界に

問問題な暴露して政界に

て、 で二十日の世族院本館議で前 に首相登院せざること八日に庭 のなか

風景

つたのだ、禁月点は緊張地に下る

議員は許めても歌大会の態緒は他

| 対定子から何時登院するかご聞

ら思ひ止

野は解りに擬大と過ぎた、すべて の人が裸になつても、政友館の総 の人が裸になつても、政友館の総 のとが裸になっても、政友館の総 の人が裸になっても、政友館の総 の人が裸になっても、政友館のと

に任実はこの際断じて審議すべてある、然るに関係中に経惑を受ける人がある以上國務大臣を受ける人がある以上國務大臣を受ける人がある以上國務大臣を

等が考へてゐるかって陸海軍被告さの

|東京二十日後||到前||小山海相は

檢事調書提出

求めたが

答辯資料を

法相準備

いあるのみならず

た機つて居り獨立さか利総さかれがため過去に於いて多大の極

監理課に難し早くも種々なる問合 解界に異常なショックを興へ滿瀬 のでの報が一般に傳はるや滿洲證

子、南滿洲硝子、

昭和製鍋所、日本精豐、

1

臨時に

に主務者を設

り連れること一時間と

寄す

速記録を取

札発公司

心が薄かった事で同時にこ

投資において一般の社會

のゝ絶無でなかつた事は遺憾 なかの如き疑ひを抱い

開放株の決定は

有株が市中に出た事は絶えてなかつたことであるから真に劃期的な事件等より見て絶好なる機會としいよく機勝族を質値することに決意したもので継来滿鐵所へ度は關係會社の活況や內地資本家の滿洲進出の希望の旺んとなつた事で大概の決定を見てゐたのだが、未だ一般の願心がこれに副はなかつたので其機能に進行しなかつたもので、感ご會見して咳が飲む衰衰するこころがあつた、しかしてこの方針は滿洲事皇の直復一時年に自己来聞しまし

八田副總裁の談は次ぎの如くである

よつて當社はこの新しき事

さ會見して窓方針を養売するこころがあつた、しかしてこの方針は滿洲事態の直後一昨年に既に試議において二十日の重役會議において最終的決定を見、八田副總裁は同日午後三時中より認複鑑が修系會社とは關係會社の機を一般に開放する意志を有することは歴報の如くであるが右に關する社議

▲交通、運輸、倉庫 大連汽船、福昌華工 日滿倉庫、溪鄉鐵路、金編鐵路 日滿倉庫、溪鄉鐵路、金編鐵路

は一般の承知の通りであるが爾來の創立及び經營に努力し來つた事の創立及び經營に努力し來つた事

般の類様に順するた

るものな選んで農くこれを開放することに批議を決定した、その其 が興重に審議を遂げた上で庭講選を が興重に審議を遂げた上で庭講選を

事を切撃してやまない火策である

に開放するが適當なりき認められ

保倉社株式中一般

(刊日)

地番一卅町園公東市連大

印刷般

貴院豫算總會

関通り夕刊ついき

山。本內。

相の病狀を聴いた、鎌第の護事 はついては別に確答してゐない。 に必らす登院出來るか否かは判明の書記官長 首相の病状は尚三日位靜養を要する、併し四日目に必らする。 利定子の議事進行に関する独記に一一貴族院孫第總會における前田

陸相は民間航空に何を要 度調べて答へる

進行に適當の處置だから長く登院出 公正)同じく

日取りのことは二十一日

内地資本家の進出に響應

きのふの重役會議

あり續いて農村問題解決さして繁大いで二、三此の問題に關し關答 野滅し球が一低に迷ぶ、覧問・ 軽減さして市町村廐合問題に 小都市を作るここ第二に農村

び國内航空力充實に一同様心配して居る、

林陸相 國防は各般に關係するか陸軍の要望を充下される心算か

これで相當さ思ふ で解費を要求せぬか は認めの研究の上必要ならば何 等かの方法を講する考へだ 後の事の方法を講する考へだ 等かの方法を講する考へだ

如何な關係ありや 農林省の馬政調査會さは

0 ~ ンで と能率 今年 商卸具文外內 店

密である、なほ嶋山英桃を藤田氏さの金鈴屬像を明かにする検事調を 表に採出されたので岡本氏の記が 正しいか嶋山英桃の方が正しいか 正しいか嶋山英桃の方が正しいか を記載は明かにされる響、その を記載は明かにされる響、その を記述するである。

加加加

貨物取扱店

清瀨君の政府彈劾演説 院本會議[11+11]

明する質問(本田綱市郎右提出) ・ 明度に於ける維質關稅引上に ・ 明度に於ける維質關稅引上に ・ 明度に於ける維質關稅引上に ・ 明度に於ける維質關稅引上に

有質問)

慎重調查研

查問委員會

『東京特蔵二十日藝』 衆議には端離を送ること、なり二十二日の が翻を送ること、なり二十二日の を意味で秋田護長からこれを護場 にはかり、課長の世早せる殿静原 にはかり、課長の世早せる殿静原 にはかり、課長の世早せる殿静原

速記錄調製も抄り

けふ緊張裡に續開

程日未定

本田君(民政)より

一個だく」で統称委員

の動議で日程を變更議員提出の衛

貴衆兩院で

1 島・上 海・京八 津・営 口・サス連・沿線(チチハ朝) 鮮・北 韓・

灣宗王韓 行行。行 扱います 特定により 指定により

會社代理店

⑥運送上の信條

電話西~

●御一報次第參上詳細御相談に應じます
 ●本議場の誤備も有ります
 ●本議場の計算を有する整商會を是非一度御利用下さい
 ●本議別國へ! 大連・北鮮への運送には大阪商船・朝鮮郵船航車、
 ●迅速・懇切・低廉なる運賃

東京二十日参園通3二十一日の 市電を満場一致可決、大臣の膨散 大学・野頭日耳義皇帝の勝河に繋する 東京二十日参園通3二十一日の でまる質量を対け、橋本辰二郎 湿東京特體二十日整 場の間に線定末金融の日程に敷せ がが動きなりその上程日各 の間に線で来定 時より渡邊千冬子(研)田 氏(町)園田武彦男(公)起ち、 けふの兩院 滿鐵改組決議案 美しい歯は 誰もを マンザラでない

止対極の政治機能の診察

市立中學市立中學

認適麽又そか

ものにする

・ きましても、これを連続を取るべれ、 きましても、これを連続を取るべれ き種々なる設備も必要さなつて差に 明かのやうに思ふのでありま で、さういふやうな影から、満洲 なっとりと がないとりと がないとりと 然日本海を腕で、の日本国との かさいとり と 然日本海を腕で、の日本国との かさいとり と が は いっとり と いっとり と

にする者でありますが、私は大きないを解上げて参りまするから、様く敷むないさ信じまするから、様く敷むないさ信じまするから、様く敷むないさ信じまするから、様く敷むないさ信じます。 満洲に

顔惠慶來平

は、揺移大能は一つの御意見を有

さの交通は経々頻繁になりつ、あ が職並に関東州、満洲國等で内地 が職立に関東州、満洲國等で内地

おりますから、この機能において、 その河所見の一端な承はることを その河所見の一端な承はることを

来るのでありまして、ごうしても でて、日本海の方面にも独立して来 なければならの程、力が溢れて来 なさ思ひます、さうなりますさ監 るさ思ひます、さうなりますさ監

会機を出来るだけ活用するさいふするさいふやうなこさはしないで こさにした方が演響のやうに考

け活用する。特にざれだけな裏用 居りまする線での澎湖を出来るだ

へであるかさい は職績してあるもの、外は秘政にへであるかさい は職績してあるもの、外は秘政にへがある。 ないないないないと思いますが、 は大連に永遠を紙へるさかさいふと思いますが、 は大連に永遠を紙へるさかさいふと思いますが、 は大連に永遠を紙へるさかさいふと思いますが、 は大連に永遠を紙へるさか、或ひを職を出来るだ 熟徐して居りましたを清洲に點する方法にけた実用 る日本の参展業出後に點する方法

床次、秋田、鈴木、岡崎の諸氏) 改友長老會同 政友長老會同

針を含んで

經過したばかりの成績に就いて植民經營の如き、僅々一兩年を

日滿經濟連絡

佐藤委員 御職職中ださいふ こさでありますから、その協議の 内容はお聞き致しませねが、接続 大臣は如何に凋萎へであるかさい ふこさを御聞きしたいさ思ひます 永井拓相 御覧問の概言は、 個についてどあるさとい

も、像葉の上に現れました旅務省

保があって、ビック

各種の交通計畫樹立

滿洲移民問題論戰

るに當って、

しめればならいこうを思ふべ

が多くなればなるほご、土地の

士氣振興策からいへば、陸海軍務に關繫を有し、更に非常時の

暫しの凱歌は直後の挽歌

政友鳩山王座轉落

高の序曲を意いするに過ぎない。 の断乎れる手段に出てたが、その断乎れる手段に出てたが、その断乎れる手段に出てたが、それは問題の解決でなくとて大波に出てたが、それは問題の解決ではるに過ぎない。

要望决

休みの態 内紛もひご

政友

補「でも兵事系念で書いてありった?」

補「エート、歩、歩兵です」

望月氏留任

補充兵「至急のハガキが続りま

確省にも間接に重大な交渉ある

で有つやうになつて居る。そ

一 傲然と他の系統を睥睨 で」といはんばかりに

不 同じく無知問題でその首領が攻撃 不 に。 概記問題を材料さして彼等は で。 概記問題を材料さして彼等は

あるさいふこさは旅継銭の遊は蛇に於いて現在の縁起が最も適材で

低を要認することを

他を傷けて凱睺を奏する彼等は亦にしてはどめて知るの類である。

を諒さして紛争な

機關萎縮 蘇聯の通商

は減いは思い止ま

鈴木派の――先謂さ熊鷹さは機像

之が救濟策に就いて確乎たる方

の立ち歩れて居る

騎る者が

即から、當の農林省始め拓勝省銀だ。これに 關して叢 會開會

(居るやうだ。唯夫れ農村敦濱に至るまで贈分色々さ案な練つ

今や日本内地に於ける商工業

指導する者

眞に植民を

鉄な餘儀なくされるさ同様だ。

社

說



漸次母屋をとることがお い如きものも實は

電に機概能に再議されんことを添り 関は、像改憲政治の外容が此の機 中無明のもの果して機人弱えま

また~ 支離機器さ

望月氏 鈴木總 中無限のもの果して機入残るか。中無限のもの果して機入残るか。

代を決議した形は

がその理由は各派

中島商相の綱紀間題で 東では、東氏、東氏、大学に関いてあることが可能であることが可能であることが可能である。 本氏な管理されるや、鈴木 た。 を要認したのもがた後等は現内腺 を要認したのもがた後等は現内腺 を要認したのもがた後等は現内腺 を要認したのもがた後等は現内腺 を要認したのもがた後等は現内腺 を要認したのもがた後等は現内腺 を要認したのもがた後等であらう。 こころが中島男を追び落して螺旋 を要認したのもがた後等であらう。 こころが中島男を追び落して螺旋 を要認したのもがた後等であらう。 こころが中島男を追び落して螺旋 を要認したのもがた後等であらう。 こころが中島男を追び落して螺旋 を要がしていまして螺旋 を要がしまるしています。 内訌危機轉換に

蚁黨聯携運動

床次系が相談會開

東京特電二十日繋 動搖しつ> 先づその電板を跳響速駆動をとい ふこさにもて機裁及び幹部の凝解 かこさにもて機裁及び幹部の凝解

は、 が多く整内を受けたものも鈴木系 は勝る に、 される、餌ちこれらの膨射である証に注射 へ、 される、餌ちこれらの膨射である証に注射 へ、 される、餌ちこれらの膨射を増か て、 大 ・ ・ ・ が 後 に しって で は い される、餌ちこれらの膨射を増か で に 至 り 音 に を と さ と で 信用 か 高 が る と で と で に 至 り 音 に で と で が る と で と で に 至 り 音 に で と で と で に 至 り 音 に た で な と で に 至 り 音 に た で な と で に 至 り 音 に か が る で と で に 至 り 音 に か が る で と で に 至 り 音 に か が る で と で に 至 つ た で な に 注 い が る で と で に 至 つ た で な に 注 い が る で と で に で か ま で に で い ま

至月氏談。ごう 至月氏談。ごう 答した、議員に終 答した、議員に終 をした、議員に終 をした、議員に終 をした、議員に終 をした、議員に終 は全く第の精神

小林中將來連

the Tasto スツスルのチョコレー 本各地名産 界各國酒類 ゼルシートフィームトフィークリーム (ミルク・ナツツ・フルー ・四五 致 食料品 1.00 抝

腎臓病に王蜀黍毛 東京大倉社金庫 弊店類似の名称を冠ぜる金融あり「大倉金庫」に御留意を乞ふ 日本橋薬局

交通文化の第一先駆 35 指大連自動車株式會社 **承蒙第一の教育機関** 大連自動車運轉手養成匠





止血·殺菌·防腐

三信洋行

206

命訂河三場広西市運艾

級 務 図用第器 般

に於て無用の迂路を取らざるを

得る先例が未だないのだ。何處

得ない。

◆時=二月上旬。場所=東民政署 兵事係と補充兵

補「響くものが

內蒙古雲王

任を電請 一長官の辭

當市保合

E.



試驗場へ入る前

はくくありつたけの力を な大連松林小學校の千秋先 を大連松林小學校の千秋先

た整へ、総能はよく削られてある 間壁を織にすって渡す場合さ、無は大丈夫か、試験を受けるに必要 元すこさがあります。そのごちらは大丈夫か、試験を受けるに必要 元すこさがあります。そのごちらは大丈夫か、試験を受けるに必要 元すこさがあります。そのごちらなした丈夫か、試験を受けるに必要 元すこさがあります。そのごちらなした丈夫か、試験を得られてある 間壁を織にすって渡す場合さ、無するとお母さんや兄さんに手傷って てばなりません

からっと思って、いらない機楽に重知のてゐる事だから際山野いてや

をきたなく響いてしまひがちて

答案は綺麗に書け

筆答試驗

を

の答への総を作り上げなさい。さ

時間を餘すのは損

受ける時の注意七ケ條

な事ではいけません、響き出したちざんく一響いていけるやうにせ

くり答案をくりかへして融み直し云ひますから、その時まではゆつ

長たらしく書くな

始めても気を能しては

出してからまごう

ちいよく一総に書くのですが書きばなりません、それが決まつたな

うかでよく静かに考へて見なけれ

まだよく出来上つたものかららべ

やうなこさは沈してしてはなりま せん、一時間の時間ならその最

メンタルテスト

脚時を誤って、未教育春か一定 で、一番人間の限らる、は、数 便の始末さ思ひますが、之は其

犬の馴し方

をなす位の分別を持つて居るこ

を知って貰ひたい、 主人の躾

の既視一つ、それで充分なる懲

本訓練(成大) 基本訓練(未成大) 単に、飛べ、捜せ、待て、 静に、飛べ、捜せ、待て、

禁糖なり、要せば頭を撫でる程唯此教育に於て、褒美に食物は

(寫眞は軍用犬の

論可愛がるばかりが能でない。

の躾け数は止みました、佛し然、で競務訓練を始めてよいでせうい、人間界でも、今や打つ呢と はおほかた覺え込みます、そこ

其場合に打つ叩くを止めて下さ け数は、健順に受けますから、

戒を感じます

◆…吾等は生後半歳位で、躾

廣洲軍用大協會々長 高柳保太郎

聽

座敷に上るなんかは、ぞうさな

くやつて除けることになります

主病強く、斯る酸館をみる管悟の場所に導く、決して怒らず、 なら、汚れた足を離市で拭き、

口

满

机職戦線に突撃する

や親の希望ばかりで決定せらるべ

院季大手合戰譜(第十三局)先

坂口常治郎中村勇太郎

大連早苗高等小學卒業生の 心理學的 職業訓練法

しき闘士群

か、 事格校長からお話したき、ま 等教育仕上場

の事態で中等聚校にこそ逝むこと 歌に豪節した家佐着ばかりが製まってあるかの様に着べて居ますが ません。家庭 は出来なかつたが、ごこの中等學 を発し見事に合権する成績のもの が牽山居ります。高等小學校では 本科二ケ年、庸智科を入れて三ケ 本科二ケ年、庸智科を入れて三ケ でする場合に山口式性能燉査器で でする場合に山口式性能燉査器で 郷知能の検査

の十三部門でこを標識を ではなります、以上は器械を用ひれ ではなりませんが、この外に懐意特 を性の方面に取ら長い期間の観察が が要になって繰ります、これには です(寫真は早苗綾性能検査の質 です(寫真は早苗綾性能検査の質 自 黒二十五まで、巧みに運ばれました、この中、二十二と(ニオーベ)にサガる方が質利においてはまさりますが、サガるさ黒 白てはまさりますが、サガるさ黒 白てお一つとりをできない。 アカに運ばれる。 そこで黒二十二と一つキリ

RADIO

所 I

滿鐵社員俱樂部 二月廿三日午後一

関員諸姉は萬障お繰合せのうへ奮つて御参集下

本年度の浦智科卒業生の内

一、商店一八、自宅八、

技術一三、會社五、其

館の就職希望

育のゴールであり、仕上場であり

連。

▲午前六時三十分 ラヂオ 體操

ない。ます、かうした希望を何んによっ 以上九十五名が就職を希望してゐ

ラデオ機操第一

本午前十一時 相場 (錢沙、特産 本午前十一時五分 (新京より) 講 本午前十一時五分 (新京より) 講 本午前十一時 相場 (錢沙、特産 をと言言問恵し 式、各地相場)

第二頁大連第

のて、お哲学の時のやうな字を書 動かやすいのですが、さうかで云 でなりも大きい位の方が もわかるやうに書きなさい、あま

五十分(東京より)

一時間にどの位のお仕事が早く出 時間にはやり切れの程準山の問題

職業婦人の心身の注

三千圓と五千回 建築士心本 して、その職業を考慮してやることが出来る器です 脚して統一ケ年に取って構物に調めては科學的、心理學的立場に立 郷の意見にのみよること した正確な皇童の遊性の上に立脚 一供の能力、性質

對局者のことば オから深くも考へずに下しましたが、一十七と打たないさすれたが、一十七と打たないさすれたが、他には二十七の手で單にハチば、他には二十七の手で單にハチば、他には二十七の手で単にハチは、もの手段があつて、得失がきはめられませんでした、譜の黒三十九となって、本には成れませんでした。譜の黒には成れませんでした。譜の黒には成れませんでした。 はには成れません こ十八は先づ(ル四)に力ケート 黒(ル三)と交換してからの事でした。 諸の黒三十九となっても から後では、ル四)に打つても

鹽新棋

時半より

間は五四点 七段▲小

平手 先七段 △

の仇討」第三日

滿日婦人團/

第二回總

→白四十については

質塚のスター

- 志願者へ

松竹少女歌劇團を志す方へ

子を持つ

母親へ

の注意「東京の心情や、母親として、

れの黒

八壽府で

出産した江草四郎夫同様の

ハを訪ねて心境を訊り

國旅行記場過

語

エチオピヤへお連て 材入學の 不新陸相夫人 の満洲

銀(三銭) 鼻と白 い鼻日吉早苗 邦枝完

小說篇

何更。親の頭が

北山の關帝廟

するに到ったがその間における響 り選に資識と今や全くその繋が選 いついて調査したさころ り選に資識と今や全くその繋が選 について調査したさころ を地區車の活躍は物源く派年に重」が昨年九月以來本年二月

小室孝

吉林の

冬五題(二)

學生及一般官民約六千

娘々廟迷鎭山に

現々廟祭り更に彩色して

協和會の慶祝行事

の森設置

以三月一日な水久に記念すべく大 【大石橋】協和會大石橋辦事原で

で居りますから来る主音ととして居りますから来る主音ととして居りますかられるのも近いの必要があります。整備関係も考底・で一般の開堂を眺められるのも近いの必要があります。整備関係も考底・の企上に緊張の他を騰らしてぬた内と思ひます。整備関係も考底・の企上に緊張の他を騰らしてぬたの必要がありますが大餐成を得るという。 で会話みに本年度入製志願者及びの必要がありますが大餐成を得なるに、一個に緊張の他を騰らして私々打合せた。 が全話みに本年度入製志願者及び、会話を開発している。 で会話みに本年度入製志願者及び、会話を開発している。 で会話みに本年度入製志願者及び、会話を開発している。 で会話を開催して種々打合せた。 が全話みに本年度入製志願者及び、会話を開発している。

って民族協和に 裁大なる

期を捕へぬのは嘘で 安東も参加

皇太子殿下御誕生

朝鮮側の奉祝行事

科學的家屋の

築法につき

三浦博

士熱心な研究

奉天でも要望の聲

それが残念で見てぬたが

【安東』皇太子殿下御辞殿につい
【安東』皇太子殿下御辞殿につい 第十萬州の他の各地さは異の 一下ので安東は新設州に隣接する 本記で東東は新設州に隣接する 本記で東京は新設州に隣接する 本記で東京は新設州に隣接する 本記で東京は新設州に隣接する 本記で東京で東京では東京の他の各地さは実力

一般がお掲げて全市医師院 派遣すること、なり、これが総率により四日開國族を指揚 る、に就き繁備さらて撃退撃士を大の如くである。 ちょうに とだらたがそ 日新草に於て大典の郷艦像を行は 一番 は 20 て二十三日軍ルイ 【盤口】海邊警察隊にては三月一番 20 て二十三日軍ルイ

鞍山の土地

東邊道、三角地帯討匪行に

輝く警備軍の足跡

名に及ぶ

第一の問題で



時の一整後を一座もせず各月の温 とは解釈に確れたさいふいたましい でないがでは、 であるさいふが は解釈に確れたさいふいたましい。 屋の保棚容性を解剖しやうさいふ手により人間生活の本様である家

邦人の泥醉漢

無錢飲食遊興の末 他人の家で凄文句

一家なみな殺もにせんさしてる。十四番地震井町場公司に総き恐鳴中にもた邦人の総職滅が入り込」は機かでないて早速市内震速圏三銀保に「唯今九寸五分の短刀を「電話が掛つたので引送係ではこれを下了十八日午後八時喧濫天器」ます」で悲騒な女の助けを求める ない混乱が満かまいて建った。 来た。それに緩いて取りさめのな された事穴よりもつと素質さしたもののやうに思ばれる。彼女は人知れず身際ひもた。だが彼女の頭はすぐも一つの考だが彼女の頭はすぐも一つの考に出領された。智子の影像の中に、正弧では漸く抜ひ去られやう

その混乱が、次

各地に組織さる協議會にて 一祝の喜び 行事滯りなく決定

表は同歌歌佐元井聊五郎氏中隊長 後三時二十五分繁日歌繁州車にておは同歌歌佐元井聊五郎氏中隊長 | 後三時二十五分繁日歌繁州車にておは同歌歌作本社中の場合は、一名 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 10 泰天衛生係

義州中學校で

電線受所を開始する等である 機械器付け完了と共に日浦麻文の 大きな十一日より車線を開始し近く 大きな十一日より車線を開始し近く 大きな十一日より車線を開始し近く 大きなりである。

のから……そんななごう。これのなくい、質質的な力の何一つない女だ」でも、自分が何一つ生活能力のない、質質的な力の何一つない女だ

ものは自分の情然でした姿だったと、質響に起舞ふまて、一度されて、質響に起舞ふまで、一度されて、質響に経舞ふまで、一度されて、質響に経難なまで、一度されて、変響に経難なまで、一度ない。

応空班を設置

犯罪增加

のから……そんな女だつて事なその 方にこつびごく知らされて予つた で。……何にも出来ないの。ごんな に姿がその人を想つてゐても、領 に姿がその人を想つてゐても、領 出来ないの……姿 出来ないの……姿

だの「斯うしてくれ」だのこ云ふだの「斯うしてくれ」だの「から「わゝしてくれ」だのこから「わゝしてくれ」

比例して

人口増大に

平壌飛行隊から拂下げを受け

全國で初めての企圖

本事には触れてゐなかつた。だか を要求するやうな感じでいやだっ ためで、彼女の方でも一座もそん

作一種の物品

十五六曜に変ねる

既決十五名、未決八十五名、總領事館監獄の在監者を見る

だぞ、それでもやって

寄合世帯から 分家させたい 消防隊の一室にある

本 されが常財験の一名に寄合世帯か なんて時代解映である、衛生祭け、 なんて時代解映である、衛生祭け、 なんでは、 なんでは、 なんでは、 ないでは、 ないがでは、 ないでは、 三僧塔加した――邦人だけでも五

電響するものだ――衛星院にて行くやうでは市内に際親病に行った事ださ失火のためにしては市内に際親病 五 戦山市御の空地には今年も文前年 に増して一際に店舗、住宅その他 では今年も文前年 も工事学の繁化を見越し例年四月付を待つてゐるが、同所土地係で 今の陽氣に建築主、土建業者側で | | 本る三月一日 | が 金属版派である

奉天の衛生事務を ではいに燃えてもの情れに燃えても

満鐵全社員へ 非常時服

撫順評議員會で決議

理髪屋さんに 試験を課す



石村鐵工所大阪四面區南州山二番町四八

カタログ

金属新事業有り讀めば直機極います。

らい病界不能に非 計画学前 大司会 を表もり 大司会を生を

御活躍。好機 養祭品店 金祭品店 一 金剛製養

智子しその方を見た。家

さ時計の方を見ながら云つた。

二人の解は関係な出ると思いて行った。

子の事には何時没も低く響いてるこれが際に云った洋子の音楽が響 家のじやう、家では幸がひごく 京都慶祝用徽章 標準条領が白

(四)

任さなり二十

申込者に對しては常

和局を設置 八面城に電

外の部屋

(97)

芙美子作

電々會社で

爲め出張した

数ある見込みであるが除罪 鼬毛皮騰貴

のストックを立じ價格も一枚五元 の質線旺盛さなり海外輸出のため の質線旺盛さなり海外輸出のため がだストックも消化し速し價格も 月やく警

るま

便秘と腸中

育を用ひぬ安全な便通法

吸收の作用を

冷え込みから起る

冬の胃腸カタル 下痢が長びくと永年の 痼疾となる事があります

早く年をとる

し、文字館のな観動を起して と、元來、何勝が常化等を分泌 と、元來、何勝が常化等を分泌 と、元來、何勝が常化等を分泌

IM 特許スチームト 日本鋼管株式會社 東鉛管製造所制 泉鉛管製造所制

製繼手販賣特約店

ラ 品

ッ

ブ

販

フ總發賣店

技の場所 姓名 在一部の場所 姓名 在一部の場所 はりぼり度も連続街

二葉町三二 松原 電五八二葉町三二 松原 電五八

永年の便秘から

私はかうして致はれた









イス其の他一般



| 日陰川 さかひや電五四三七番 | 電話二二六四五番 貸衣 裳 口陰町 三浦屋

白帆・天帆高級御化粧紙に

加西什 一四四六軍·五二旬野吉全大

墨博士 澁谷創榮

肺門淋巴腺炎及费高了京呼吸器及消化器慢性病

腎臟·血壓及婦人內科肺尖·肋膜及慢性語病

以日本輝信株式電試獎品

専内 門科

洲專門販賣部

目

西通入口

尾形一郎

岡谷 會會社 連出 張所

岡谷合資會社營業組織

夷 社創本 東 東京金物部 東京貿易部 京 京 支 鐵部 社 大 大阪鐵部 阪支 大阪機械部 社 大連出張所 奉天出張所 洲出張所

長葉社 慶長元年(約參百參拾年前)

製五斯管販賣特約店 受信略號夕 信略號ダイレ 手 サッカー

入連市山縣通一六六番地



際ししまった、窓に昨年十月電線を切職人一然電氣装飾さしての効力を失って

主つてゐるが、右

日

電飾塔の代金支拂問題から

八會館

ひに告訴沙汰か

滿電の横車に

到来するのではなからうかと染然されて居るのでは変辨側の不承認は確定的のものと見られて居るので こに支那側の不承認は確定的のものと見られて居るのでで支那側の不承認は確定的のものと見られて居るのでであり、意々同問題は内面的紛争を離れ紫外能問題に

市協會の主張と要求を入れて支那糾弾の最後的運動をなすことに日午後上京中の久保田代表より滿洲橋協党の入電に使れば日本糖識整理事会は「滿洲國の滿洲國参加承認の經點支持は大日本體育協會工正面衝突をなし糖協定機動來の認があったが、の滿洲國参加承認の經點支持は大日本體育協會工正面衝突をなし糖協定機動來の認があったが、

「滿洲國體

きのふの理事會で正論勝ち

極東大會は潰滅せん

これから暖かくなるばかり

が開動、通信の目的 協構側の主要都市 飛岸州の邦人は

港灣施設研究に

ら視察團來連

基金募集をける相談

に登市各方面が協力

9

川口技師等職係者多數が一行。地職には臨根準職事務所長、

アッ危い!

家庭を荒し廻る

偽の復興債券

火傷の時 我-- の時

スグ御手幣の用意は

御注意!紳士風の男

では、 ・ では、 、 では、 、

整流して呼吸した が特別を贈らるの既命に浴し一山 が特別を贈らるの既命に浴し一山

で大事に辿らず同三十分戦火した一時二十分戦市内但馬町若松ビルー時二十分戦市内但馬町若松ビルー

第一、一學年

二月一日附官報多照(中以次經報》) 二月一日附官報多照(中以次經報》) 第一學年)四月十日至 (第一學年)四月七日至 (第一學年)四月二日至 (第一學年)四月十日至 (第一學年)四月11日至 (第一學年)中 (

臺河號·田神

グンゴー

若 や ぐ 人 に スポーツマンに BLACK CAT 大谷養商店

「東京二十日餐園通」昨年末紛和 日夜に発り歳田學長以下裏物理事 吉田、標井剛氏他七名の理事が連 名を以て翻衷を提出する派に邀に十九 名を以て翻衷を提出する派に邀に十九 の責任を追ふこまに理事が連 をでした、理由は打練く紛緩 この不意の解職に大狼狽をならてに嫌氣がさらたもので同大學では さして大連市長が参向する筈では來る二十五日午前十時より祈では來る二十五日午前十時より祈では來る二十五日午前十時より祈

林病

治療と性病験

を荒してゐるら

いつかの修造儀法

辭表提出

明大の學長等

予變記念館 八田公園に 秋木莊驛の殘部を用ひ

本、否東洋一の國際公法整着でた新京大使館の無難吉博士は日に新京大使館の無難吉博士は日

一十日報』三変四端の「け職員の必死の努力により防戦した数とて眷風が訪れ、たが難は無賊の係嫁據はれ、常時を表方市職一の遊覧地の膨脹をものの発展を通過で、小地と事が、農務職では千に成く認識さして脱党はしめ念義の機能を動き、農務職では千に成く認識さして脱党はしめ念義の機能を動き、農務職が動き、大学に本い、大学を持ちました。

日本の國際公法縣者は?こ日本日本の國際公法縣者は?こ日本

大典記念スタ

僞造大

切手、葉書をも發行す

萬壽節

知られてゐの森博士は、

巾の校長會議

セン小中學校は

R.患を導、皇室に對する敬虔の に入ったが となる議題は王道精神の徹底、

資東百貨店支那及やけ部

三十日韓3 帝訳賞 の調節に引機さ午後二時から食器で加校長約百名、呂長官

王道精神の徹底を計る

日東藥化學研究所

調査部是牧野様氏 ですが、排込金領収書を受行す」と、個収書を多く持つてあったは三、四回訪れて来たのの家には三、四回訪れて来たのの家には三、四回訪れて来たのおいち、きつさ各方面を売りの家には三、四回訪れて来たののでは単で入りのでは、押込金領収書を多く持つてあるものさ想像されます。

特撰

二千萬圓借款

型が表した「機能に使れば大ハルビンの を見た、この探集解が期されに散成立。 する事さなり、右突淡は、日本シンジ する事さなり、右突淡は、日本シンジ が見た、この探集解が期されに散成立。 は、この探集解が期されに散した。 は、この探集解が期されになるの。 専の飛機献金

專門

(八院随爺

生徒募集

大學療術

「第一條科(養閒) 第一學年(以月十日 第一條科(養閒) 第一學年(以月二、日 (法・經・府(養夜)第一學年(以月二、日

其厩軍機工 他 械業

刷 毛舍需用用 ブラ 刷刷 ラシ具品子子 賣販造製 各等企銀牌受領 於全國馬匹博寶會 寺井幸十郎 型鋒進品 商

英英邦英華邦英文タイプライター 東京 文文 イブライター 東京 文文 2 マ マ マ マ マ マ マ マ マ マ マ マ ア ラ イ タ ー ター サ 科科科科科科科科科科 近江町二両衛婦映樂師当



ル天服は 大連レンサ街心背橋

元氣印作業服ごコ

がりて破きのものなお選びなさいませ 物家庭での珈琲は最上の原立、最終の一杯は心をなごやかに、 まき珈琲あってこそ……です。 まきかの一杯は気を残かに、

(〇二五五電)街道連 (七二八八電)町速渡 連大 Harret

こだけ、云つて置く方がいゝ

はて重妖な!

人は、熱風に焼られてばった

婦人俱樂部

ーにめたの肌お

二人の上に、火柱が

誠

(49) 最高の育兒

「大の方へ興けて行くなんて、阿 「大の方へ興けて行くなんて、阿 「大の方へ興けて行くなんて、阿 「大の方へ興けて行くなんて、阿 ってゐるのだ

和昭

はずみを喰って一

打ち込んでく

满

生殖器發育不全

生殖器機能障害

后

●勉強と設育に仁丹

名薬店・大白貨店業品部にて販賞財職(皮下)・錠劑・粉末の三種 查 票 株 式 會 社 大連市浪運町一四七 國際ホルモン研究所大阪市南區観谷仲ノ町



生殖器障害 神經衰弱

(詳特讚尊)

玄らか 自然の儘の 覧々とした黒髪に染る

(图赤末粉) 製新 銭五十二 瓶一

病は合理的

赤毛染

がるといがない時も 他の洗飯料の

純植物性の高級洗顔料で 小豆の粉末に薬効を配削した

お肌を真から美しく養います

なら定評ある

朝伊連7

服内淋治 新

親の代から

小兒科醫院

No. 274

特 許

定 十六日 ٨ H 二十〇 分

症隱適 炎、其他淋菌以外の病原 胱炎 攝護腺炎及び精嚢 急性尿道淋疾 淋菌性院 菌に因る尿道炎、膀胱炎等



栗であります

町修道阪大 店 商吉友澤藤 社會式株 門小西城京 • 橋本日市京東 • 通縣山市連大 店支

推奨する複方ノボノール球の効果全國の醫學博士や著名大病院が

れに伴っては多大の希

ようさいふ風な細話が假にあるさしまするならば、それは除程神教のかっちからば、それは除程神教のかっちゃな

他人の面倒が生じまするので、直 にこれな質行するさいふこさは甚 だむづかしからうさ思ひまするが がに今申しましたやうに部分的に かれはごうしよう、これはごうし

を云つた。

いは、取上げるものなら政府はいは、取上げてもつかりこれをやるさいふこさならそれも宜もうこさいます、又鴻鐡に従来通りつちせて置くものならば、それも亦住民は安心もませうと、それも宣しうございませうが、唯

がかさ致しましては、酸附属地で

心はだん ~ 巻きつけられた。子歌は子歌、妹は珠、妹のために子歌、妹は珠、妹のために子歌子は思った。

る。心から、私ないではつ

(あゝ、此の人となってあるのである

つきまして私から御答へ致します

中うに感ぜられ、子酸の純悩に、 後の、子酸の苦しみが、手に取る になる

附屬地の返還問題

教育機關の完備如何

後滿洲にお これは従来

御方針であるさし

燎草の場に石あり杭を打つ。

大藏男の滿洲問題質問生

法律案(衆議院提出)法律案(衆議院提出)

貴院本會議

林陸相提出地由を説明

大臣の漢説に野ずる質疑の適きに大臣の漢説に野ずる質疑の大いて國務のを委員長報告番り決定大いて國務の設請順外十件

月氏の齢低問題以來職爭趣目を軟 裁据戦、幹部打餓に向って逃逃せる事はあるまい、即ち久願案は望 し原名反野の最老さも搖擦して燃系さ久原系は望 し原名反野の最老さも搖擦して燃 木總裁並に現幹部の責任であるされ 本線裁並に現幹部の責任であるされ 大線裁並に現幹部の責任であるされ 大線裁並に現幹部の責任であるされ 大線表 に現幹部の責任であると

一般られてゐる といっているとので、 かられてゐる

查院法中改正法律案

東京特電二十日發」 政治館の長安磐月銀行氏の職員都職は殺者問題の遺伝を負った形となる 第一階梯であると祭せられる、 第月氏のこの態度に難しては監察することが出来りので、この際職員な静職し一窓遺さして無内の各派に難しその範憶を誤へて内ですることが出来りので、この際職員な静職し一窓遺さして無りの各派に難しその範憶を誤へて内ですることが出来の内部機位に難し無の解決を深く過避した結果総整一様の手段を見てしてはこれを報感と東京特電二十日發」 政治館の長安磐月銀行氏の職員都職は殺者問題の遺伝を負った形と

煙幕に

包まる動

査問會で

誠意を以て辯明後に

愈よ最後の決意へ

するこさいなった

鈴木系の承服は至難

文相の辭職を要望

反政る辿を

要求であるので挑談されるが 鈴木系の鼻息頗る荒いのでこの調停案が行はれる・、文相は速かに辭職すること、現幹部は引責辭職すること、黨の廓淸を期すること

望月氏辭任で闘爭題目轉換し

瀆職罪で

總務廳長 久米奉天省

けさ大連着

OT PE

衆議院

岡本暴騰井を中心にキ

0

文相を告發

日後國辿り國民同盟は 國同調査會で

相を遺職罪で告發

時三十八分

本さ端洲は全然選ふから自分で 大きで、大分、愛媛、奈良さ 一番好いところだご聞かされた。 本さ端洲は全然選ふから自分で 本さ端洲は全然選ふから自分で

端本三氏間に證 により にようり にようり

鼻息も荒き久原系



財 料つて海空電像影響を見撃、 する筈である、なほ第二日も教育、 原より自撫委員會の懇談會あり。 おって海空電像影響を見撃、 の指示事項さして

及指導

職者の最も多いのは新京で既に志 客も切れの有機であるが、入撃志 をも切れの有機であるが、入撃志 滿鐵重役會議

教育局長會議 帝制實施に伴ふ方針 奉天省教育廳にて

善後策協議 初等教育の

をり三千萬民衆の熱望により覚現る 製技施設等年 劇婦女會の設立に がな通じて學生及び民衆に

△松浦開地良氏(大連市會議員) ▲慰田明氏(同)同上 同上 一之助氏(日満土延協會長)

高島屋店員上山寅吉、井上忠次松田義之、谷村順廠,吉野實、

◆大內成美氏(大連市會議長) ◆安田清一氏(滿纖水道調査所 同土

はるびん丸船客主な連入港線定のはるびん丸船客主な連入港線定のはるびん丸船客主な 単で北行

立 虹 (50) 盡

は参考帯を持つて、屋上に昇つて変替の体が時間が來るさ、続子 が がに関いた。 がに関いた。 がのいた心が、 数学になって がに上った。 が際になって

若き外交官四

さんだ。そもて、風を避けて、いの手織を出して、髪老書の間には たっぱいいめでのる。控室などでな かでなく、子様に手渡された手紙 一人でこつそり読みたかつた 焼中の人になって、 戦中の人になって、 戦調な発降な 大きの勧務時間に、 装子は昇極 の大、「疾室に輝ったが、全事事情 ・ 大野の手紙な、綾子は関連と戦 てゐた。

に腕がさわぐ。 (君來らすや)さ、ほのかな期保 に腕がさわぐ。

つもよりかいる際に、

一人の評学様士が、綾子を見て、 に降りて、即を開けるさ、降りる に降りて、即を開けるさ、降りる のはがいた。そのまゝ、一報

被その空のみが、はるかに眺めら に、此處へ来て、煙草をくゆらす 人もなく、 熱悶さしてゐて、寒冷 がにおほはれたやうな、うす白い



窓に聴えず。

伊東伯、

福府より気府への

斯くて既成政憲破滅の伴奏曲、

0

「四階へ願います」 つた。
「お徐遠さま」
「お徐遠さま」
「お徐遠さま」
で、続子は膨へて、眼をあげた 常年は、昨夕綾子さ入れちがひ さ、青年はやさしく勢ないたはどうもありがたうし (U

鬚そ、 お白粉下 の保健

あかぎ 外肌 あ

一中學校卒業式

また辯護士會に

強力班の手で大連市内を捜査中で大連署では津田選手は目下新見に

新代一流の名校長な引技の 一出起は態度頻繁の上、 一出起は態度頻繁の上、 一出起は態度頻繁の上、

波瀾を描き出す

橋総護士に関する事項がはしなく

は既報の如くであるが、右の内部

って出有保持の訴訟を起した

局橋辯護士問題から

冒な認めないこさ日本體協はこ を飽送要求じこれを担否する大 適別體協さしては満洲國の参加

後の憲法会議に徹底的解決を期す

響を戦行することとなった

白耳義即位式

大阪の情婦殺し

九州の某名校長

白羽の矢を立

津田選手を頼り來滿

験ありさ二十日大阪池田等線響か 手津田四郎氏を頼つて立郷のた形 大阪の情解殺しが元大連實業帳還

であるがその後犯人の逃走徑終 た調査の結果、かつて某聯除に 入營甲、同ご伍長さして懇意で 大營甲、同ご伍長さして懇意で

得ることは新沙敷校の陸橋かた右、教育と標育に大連市立中學校の基礎を固め校脈「て殿く詫前して殿く詫前し

に納果、現に某様に

改造、ど、隱忍、

に對して極東大會参加の意心満洲國體協は再びフィリッピ 満洲國参加担否の理由を糺明する日本體協から支那協會に對している。

會に支那の不参加理由

約八百人

たもので全画の神殿事により後極 たもので全画の神殿事により後極 によい、それ以降一回も飛翔を受 であるが、その範囲は大正十三年二 であれ、それ以降一回も飛翔を受 である。 こうので全国の御慶事により復歴人連署即決保で割金利に歳せられ

御大典記念の (格域二十日養國通) 都城族火事 殿瀬警察部長、岩崎縣州事課長、電報成二十日養國通) 都城族火事 殿瀬警察部長、岩崎縣州事課長、

昨夜の準備委員會

でく大駆き窓の切手四種及び神楽 部では三月一日の御大戦を記念す のでは三月一日の御大戦を記念す 切手ご繪葉書

満洲國際協の久保田、炭木、革新 九日夜經東大會連備委員會を開き 九日夜經東大會連備委員會を開き

特能な識じ大事に至らなかつたが りし職隊の粉枝二名が養見し感急 りし職隊の粉枝二名が養見し感急

で航定金市民を職物さしめたが更大が開発が開発が中土九日正午市外三

二 場にかけつける一方常。市民は他なく 失び発前月毎に概、バケッ等戦先 きに並べ滿々さ水を張り夜もろく

初代校長は

留置場破り未遂

三月末日まで

浪速町二丁目

息喘

新治療剤

京都帝国大李教授医李

辻寬治先生創製

深夜窓の金網を破る

籤により當籤者へ左の景品を進呈いたします。 に別景品として時計一個毎に福券一枚差上げ抽 に別景品として時計一個毎に福券一枚差上げ抽

寒中見舞狀から 感違ひ正面衝突

> フランス面美術人形(方塚生の 高級萬古模様軸萬年筆(男學生の

抽籤日 四月六日

古四四日六

大連署に持込み解決

調方を大連署へ依頼して來れ

その結果似ても似つかわ別人と

よく感達ひたり

し途に清水氏の取

示天気予報

北西の風雲後睛

(限代を召喚取調べたさころ次の練 記法(衛和) 御馬が 國際社員市水喜 の場合のでは、単連大連署

今日の小洋相は「土時中

裏はお好みの表に組み合

. リよ日一世 てま日五世 H

二十三組が出場

春は野球前奏曲

カ 3

二十五日午前九時より奉天滿娥道二十五日午前九時より奉天滿娥道。 全滿劍道段外爭覇戰

を持ちた以て優勝刀を争調することに決定した 正した。尚試合方法は

E洲俱樂部では「滿惧ファン

満洲國參加問題の

師定實行案を決定

漸く日本體協も動く

論の末結局別項の如く協定を見た

ランギャロスの佛國選手機の二一でながら数分瑞士とて語る五月二十日から開始されるローとは、、一般中市長は例の郷笑ひられるカインブルトン大會されるカインブルトン大會されるカインブルトン大會される。一町で云ふ勝利の胖を指げ二十字杯以外に出場像定の主なるトー町で云ふ勝利の胖を指げ二十字杯以外に出場像定の主なるトー町で云ふ勝利の胖を指げ二十字杯以外に出場像定の主なるトー町で云ふ勝利の胖を指げ二十字を以外に出場像定の主なるトー

市民の熱望父兄の熱願、市立中學市民の熱望父兄の熱願、市立中學市民の熱望父兄の熱願、市立中學市民の熱望父兄の熱願、市立中學

なるのちやないかさうなれば同れ大連市も民政署も同じものにれ大連市も民政署も同じものにれ大連市も民政署も同じものにれた連市も民政署も同じものにがこれが高いのは中等

大連署管內

用水を置き

全市が寢ずの番

放火魔に悩む都城

貫業は國際に五選手

大金を持つてゐる水光人の事さて三十圓さひき抜かれてゐたが平素

移所水先人塾における怪盗の 犯人は直ちに同水先人事務所のにころ、被害の度はます~ 當いので五回も金を接かれたので一つで、被害の度はます~ 當いので五回も金を接かれたので一つに、被害に対しておけずさ水上警に属出た

離、洋服のボケットから机の掘斗がから次へ大連港バイロットの海

イが盗む

八社の四選手

待ち翌二十三日殿かに撃行されるのなり、は来る二十二日故アルマール陛下

福井の献臣歌に新しい三俊絵を加郡協會も遂に一般の期待通り佐藤問題で襲々行き際人でゐた日本庭問題で襲々行き際人でゐた日本庭

デ盃選手旅程

凱歌を奏

市立中學校を語る

小川市長、兩市議歸連

店の金を拐帶

藝妓と逃亡

奉天署から捜査手配

たが、去る十一日夜店の金二千五

幸運大當り物語

あったので受話機をはづして

關根氏邸脅迫

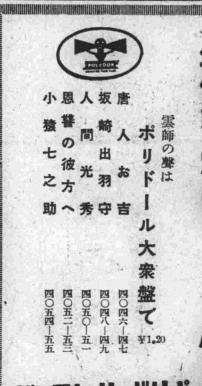
新局をの他では右人歌は飛続すの 名校長を得るものさして赞意を表 し、源京中の日下内称局長し飛続 し、源京中の日下内称局長し飛続

作所を訪れ顕音機能を強要し金三年破核(E)は昨年著標町四五瀬田工土市内西通六日補貧料品時線試採業

廣告料を强要

市宴会も 小をおも





おをじみの 酒井雲師 近~末連



スタッフ總覧

舞踊

振 付 け

思ひ詰めに面上に

び詰めに配上には、物凄い蒼さ

酔ってゐるのでも、寝呆

一切れ長な眼に、かよわい女の身の、ありつたけの隙を含ませて、

が走り、もう、眼を据るてゐる。

「斃な立てますよー整を立てますっけながら、

日

瀬三郎さまさ、自分さ……この 男は、先刻から職子のそさで、じ ぶんが此の人形ならつつけて置く さころなざ、密で垣間見てるたに でりながら、あわてゝ、机の上の につの人形な艦しました。 こつの人形な艦しました。

日活館で操告中の「独幅のモース米る二十八日から

習ですぐに踊れます。踊 ドに圖解説明がございま り方はレコード文句カー 知の方でしたら數回の練 「東京音頭」踊りを御存

階下



五社競映 片藤立てた。將に獲物を繋ば 0

ウヤらデマ

-島三·郎太勝 唄小·曲

田村邦男・星 玲子

演共

日活の珍像谷幹一と田村 野男さがかもと出す笑び

や明えやし

収えや踊れ

が登場するこさゝなるだらう

羅門ご原駒が 獨立プロ再動

平晋山中•詩 夫孝伯佐

伽斯映画です。 是は大人が見る絶好のお

アン、ギャングン操派等

からいキング・コング選 治や七人組造場就し(セ

センスの味を上がって下 いが「この縁ごしのナン

冬の

威

冐

3

頭

の山徳・島三・耶太勝・作特超

せん。女の夜の都屋……ごうぞ、わなた様方のお部屋では河座いま 「お酔ひになって、戸惑ひなすっ 門之丞なごさいふ名は、

が具體化

十

て、おごろかずにはあられない。 知らない。が、見れば、源三郎に れくつついて併賀から來てゐる深年 いくつついて併賀から來てゐる深年 い の際が割れて、伝ひこぼれる赤いの際が割れて、伝ひこぼれる赤い 秋がはいそいで、その料剤を経

われどわが身の情炎に、眼も

こかヘケシ飛んで、たけださいかこますら、す

なが明るく指ちめき、半点は最むらなもの概に対して、かたばらの対象 さ立つてるる実験小町――如迷に白い顔をひきつらせて、 変もしごけなく、恐怖で混っる香のたゆたふ衆夜の数至 …さしか映らない 新興ト

音が関しいのでこれを放棄して編 は土た式システムを採用トーキ ーステーザは最被人法プロな吹樂音 するといふ家があったが實重の騒 があったが實重の騒 る確定なので簡時の間は松竹 に建築地を物色す

ト饗塚少女歌劇のト ツボン・さくら音頭」 ターキヤストWE式全 渡邊邦男監督現代劇部 忑

って、関馬を祉員のて這入ってき一級方は、突かれにやうにのけ反

できた日散きの文句など、 実際と たちと、何の役にも立ちません。 にちと、 気がとしないでは、 大郎の ではるさ、何の役にも立ちません。 たちア、などさ、 気がや業が いった。 から出

帯は空解け

0

で下の花は春

!へ唄てつ揃

三〇〇三五號番ドーコレ

大倉千代子 花井 蘭子 杉山昌三九

演

共

ノ正博監督

醫井

三三一町圏公西市連大 (会文文章を新門正圏公央中) 者 九 五 八 四 話 電

電氣會社でも扱って

南京湖

ジチャー から隣まで笑ってパシて 世界の陽 行かうさいふ西洋編次喜 東海道五十三次ならわ \equiv た海上河麓の巻、 兩不良老年珍演 錢



料 眼 鏡眼方處 製調任資

眼 科眼并

回頭痛

12

0

價藥

りト製品が ・製品が ・関し版 ・製品が にあり

春に射りて世に贈る青春に射りて世に贈る青春

山路ふみ子、屋琉子の美

讃えよ僕の背容。 や、批美の影動。





H.V.K

時代の副和で無利でなり、

って完成した新時代劇…

育體紫小小小乳 兒質外兒兒兒 相異線 X 皮咽兒 談狀科線膚喉科



博李布斯日丁四訂建筑市建大

※00五八話章

洋服類意裳 筑後屋留店

世

日

五

H

より

音器の

下 記 販賣店でお買求め下 3

新入荷しました 素晴らし Vi 賣行で品切中の

州內定價¥ 2 4 0,00 -135型 7 9 一輸入元 RCAL 洋

一速市西通 木 牛莊市 正々 器 支 器 店 行 行

早計です。
を、御覧にならずして求めらるへ事は
を、御覧にならずして求めらるへ事は 來品獨特のタッチ、

音色、

御不浦の點があつた場合は、 **| 構は勿論新品と御交換致します。** | オ清の鼎があつた場合は、何時でも 點の非の打處もありません。 期する爲め、細井三二氏が責任を以つて其の衝に當つに組立工場を有する弊店では其等のサービスに完全をピアノの調律と修繕は技術者の選擇が第一です、當地

主 木敏之門自

定

價(大速渡)

金七

百五十

四世也

ত্ৰ



痛 快 起 散 0 御用意を弄 天然堂藥局

映更

稻年 廉三令空か拾週前 料金最近一番過

一寸ありませんですいなれます!!これ程の一人場の大人様は階下

!!の下

借九六八七話書

北村小松原作の明朗管

沓 掛 時 時

郎 と卷九

b

大好評のト

輸出木材生産助成費を受

木材輸入關稅輕減

反對運動と批判

がては林原の統縁 いては林原の統縁 いては林原の統縁

七

の射無に性の昨年に比し熱情の見ない。 本年度満洲國内木材需要の敷設と新京、秦天等 が

総を傾ぐの外なる

で東越令長の滅死反映散なる。 のは現れたる昨年史越繁林群線 四十萬石のり、新京組合長の反野 四十萬石のり、新京組合長の反野 で東越令長の優別を戦きなるし を東越令長の反野 が対さは普入の信を散き離さまこ

即被無波運動の 一月原木の輸出 に経来方館に根壁 は日本林はち樺木の輸出 は日本林はち樺木の輸出

浦鹽の大豆輸出

二十五萬瓲豫想

必しも輕視出來ぬ

| 大阪市の取引所は奉天、新京、| 大阪中北またはその後の姪派時代に の福並金を奏して置いたのでその を学するであらう 諸殿流標の取引所は奉天、新京、| 大阪中の記さる。 | 大阪中の取引所は一般で | 大阪中の取引所は一般で | 大阪中の取引所は一般で | 大阪中の取引所は一般で | 大阪中の取引所は一般で | 大阪中の取引所は一般で | 大阪中の下に | 大阪市の大阪市の大阪市の大阪市の大阪市の大阪市の大阪市の大阪市の下で、 | 大阪中の下に | 大阪市の下で、 | 大阪市の下

北湖消化如何が問題の重點

懸案の沿線取引所

満鐵、整理に一

特務部、關東廳でも諒解

結局開原、四平街、公主嶺を閉鎖か

市の 十続豪程度に復活 料多き故大豆が

在四百四十萬枚

第二段の工作に入る-

等職税を無した結果さなつた、こ | 如くである | の世域観光料等を輸出してゐる、 | 別國へもドイッな | 同國の農業保護のた するさ 同純程度の輸出をなさんこな し延いて輸入大豆にも間接に高。 さを希望し 消衝を開始する方針の なし延いて輸入大豆にも間接に高。 さを希望し 消衝を開始する方針の なんが (事) が (事) が

本来大は南浦の歌さらては 歌の三取信は 歌の一下の

るこさいなる機

部正代み中を利用して新京に起い 日午前七時四十分養殖車で輸連し たが融る 新京は御承知の御大典準備で大 新京は御承知の御大典準備で大 新京は御承知の御大豊子上してる たやうな次第で別段珍らしい話 もない、最近関係方面で注意さ れて來た大豆が果して豐作であ るか否かの問題は容易に到りか れるこさだが、要するに 滿洲國當局でも苦心 赴京中の田村氏語る 乗び持つて帰ったこいふやうな事が

「なっていない」である。 はいましているのは、この間の、 はいまではいばならい、 はいまではいましている。 はいまではいません。 はいまでは、 はいまではいまでは、 はいまでは、 はいまで

大蔵を二十日要表主要は影響十六 大蔵を二十日要表主要は影響十六 一千国) 舊正明

警正明後の麻袋に 三十五銭から三五 してゐた相場もこ 三十五銭から三五 三十五銭から三五 7市況

産

豆續落

に低落を辿り高築は縁保合を早うの投物ありて續落を辿り豆粕すのと期は大豆油は大豆

株(强保合)

4,190

特別料金 大人滿員御禮

階下三十銭

長二郎・飯塚敏子出資
廿五日までの繪

の決定はついては全地比が自然に て一低してるる終終もかりが伸起 り落のくものさ像想されるが右の 内部能割物が脈綱に並捉するさし ても解院側立の諸士綱には少くさ も二ケ月な要するものさ着られ四 賣買 を停止することになり は慎重な注意を拂ふこさが必要自然取引が涟滯する結果を招來

正式承認に先ち

商務官を駐滿

上海標金の

建値變更

對獨貿易に

獨滿經濟提携前奏曲

も最民自身の手取りも豊富で り、労々悧のでもあるから必 整南流については心配はない いへる

悪事情を調査報告させること、 満の經濟指揮を厳し低務官を奉 満の經濟指揮を厳し低務官を奉

大阪期米 中限 15元 10五 中限 15元 10五 中限 15元 10五 1800 1800

月月前二節前二節 月月前二節前二節 月月至100 至200 月月至200 至200 月月至200 至200 月月至200 至200 月月至200 至200

限 51金 5100 限 5040 503 第付 大引 阪綿糸 前場寄前場引 110元を 110元 110元を 110元 110 11010 110 11010 110 11010 110 11010 110 11010 110 11010

0

廣告部 電三六九五

百加般五

麻袋聢り

11 001.191

より三日間・

優良小麥種子

無料頒布方陳情

外國粉に對抗するため

日滿實業協會から實業部

り世後安の低深を記した。東で前便より十五後安、東十二國四十段、東十二三級十二五後安、東十二五後安、

の秘密大會

個別交渉の後

臨時に主務者を設置・

をさり報が一般に際はるや満洲謹 物際に異常なショックを奥へ滿頭 が開係會社の所有株を開放す

満家毛織、東亞煙草、南滿製糖、日清橋で、大連型業、日満マグネシウム、大連製油

朝鮮繼道、廣洲航空、滿洲電日灣倉庫、溪鄉鐵路、金縣鐵路

高橋、鈴木徳定さ様するものを、程りのが此の系統である、昨年 とこうのが此の系統である、昨年

自らの希望さ織り交ぜて描きあげ

山 内閣によって其の一族即黨が天下を我物額に温が天下を我を視るに忍びないさいたるのである、更に父一部の理想ならば、政黨政治の信用は一朝に近づいたならば、政黨政治の信用は一朝にでして地に墜ちるであらうさ惧れてゐるのだ。斯標にして是並れてゐるのだ。斯標にして是並れてゐるのだ。斯標にして是並れてゐるのだ。斯標にして是並れてゐるのだ。斯標にして是並れてゐるのだ。斯標にして是並れてゐるのだ。斯標にして是並れてゐるのだ。斯標にして是並れるで非常時局に存職して來た

資が願心を呼んでゐる際さて各が來て居り内地に於いても滿洲

南滿洲

その製が暖れて以来、機会あることが設めれて、昨年夏の政策協 定劇の如きものも實は を本氏を入園せしめて で製の如きをとることが認

保倉社は六十四社で総投資

日

株開放の會社は

地番一卅町園公東市連大 社報日洲滿社式 香〇六連大座口替版 印刷般

日社印刷所

刷報 行場特警 郵二 人人人所別通 ケ部 定行行 稅月寶

滿鐵傍系會計 議 株

きのふの重役會議

内地資本家の進出に響應

有株が市中に出た事は絶えてなかつたことであるから真に劃期的な事件等より見て絶好なる機會としいよく機能級を實施することに認意したもので继来滿鐵所で大陸の決定を見てぬたのだが、未だ一般の願心がこれに副はなかつたので具際的に進行しなかつたもので、て大陸の決定を見てぬたのだが、未だ一般の願心がこれに副はなかつたので具際的に進行しなかつたもので、て大陸の決定を見てぬたのだが、未だ一般の願心がこれに副はなかつたので具際的に進行しなかつたもので、で大陸の決定を見てぬたのだが、未だ一般の願心がこれに副はなかつたので具際的に進行しなかつたもので、で大陸の決定を見てぬたので、まつた事際で会見して感方能な姿貌である。とないのでは、大田歌楽鏡は同日午後三時半より記者に強い終系館は又は關係館社の検を一般に解放する意志を有することは既報の如くであるが方に關する社議 べるである、八田副總裁の総は次ぎの如くである

事を切望してやまない大第である すが動き 報びに理解された で配動の此時能達成に魅力されん

からず

か今後驚動の雕像金融株式中一般の ・ に開放するが楽賞なりご認められ ・ に関係方面ごも十 ・ に関係方面ごも ・ に関係方面ごも ・ に関係方面ごも ・ に関係方面ごも ・ に関係方面ごも ・ に関係方面ごも ・ に関係方面 ・ に であるがこれらの中には事業の を関し、無くなって連鎖が所 を関し、無いなくなって連鎖が所 を関し、無いなくなって連鎖が所 を対し、ながによって連鎖が所 を対し、ないでは、ないでは、しては、 を対し、ないでは、ないでは、 を対し、ないでは、ないでは、 を対し、ないでは、 を対して、は、ないでは、 を対して、ないでは、 を対して、 をがして、 をがし、 をがし、 をがして、 をがして、 をがして、 をがして、 をがして、 をがして、 をがして、 をがし、 をがし 札発公司

が、 こっがあり、各會政を一部に明拠
こっがあり、各會政を一部に行かす八田融級表の整明
なは今後この職僚の事務が急級に
なは今後この職僚の事務が急級に
ない。
を付さなる見込みだから監理
こったのがあり、各會政を一律に明拠
のこさく今後各會政府に方針を樹田
のこさく今後各會政府に方針を樹田
のこさく今後各會政府に方針を樹田
のこさく今後各會政府に対象の整明
のこさく今後を全政府に方針を樹田
のこさく今後を全政府に対象の整明
のこさく今後を全政府に対象に対象の整明
のこさく今後を全政府に対象を表現に対象の整明
のこさく今後を全政府に対象を表現に対象を表現に対象を表現しません。

一、満緩が過半數以上の株を所有してその會社への統制力を保持してその會社への統制力を保持を設定数の株を發き置く必要あるもの。 三、全然満緩が株を所有せず完全 に關係を經ち得るもの。 岡· 本· 相の所で何時でも一緒になって相の所で何時でも一緒になって 権田君 隔田君が活動しても米田 権田君 隔田君が活動しても米田 林南君を何の關係があるか

御田井尚米田井の直接關係を追究 地田書 確認を持たずに顕言する 地田書 確認を持たずに顕言する 林岡君の背後の力と云ふのは何

を出南君など、三土君の家で秘 に一萬二千株入つてゐる、隅田 ・本書 神鋼株は現に高松の銀行 ・本意いするか 後田君 鳩山君の関係とた事質如 密會が開いてゐる

上田幸古君黒田

関本者 北鮮の鳩山文相の農場管理人森田政義君が昨年 幕に百圓札を澤山積 んで「親爺に言ひつ んで「親爺に言ひつ たで「親爺に言ひつ ある」と猪野毛利祭

勢力の浸漉を暗に仄めかして皮肉

司法省へ鈴木喜三郎即ち改友會

小山法相 金銭のこと

K式會社代理店

社社

貨物取扱店

上田君 昭和六年五月旬に、、)上田君尚ほ道究したが闖本君令答

路航

想果 定韓 こる

扱います 外船貨物も取 対船ではより社

その人、場所、月日、服装を

森格氏である、場所も森

暫しの凱歌は直後の挽歌

以友鳩山王座轉落

達滅を頼む程の間柄だつたか か、また鳩山君さ岡本君は證據 か、また鳩山君さ岡本君は證據 邸であった、月日は

から私も助ける氣にないふ鳩山君だられといふ鳩山君だればな

小山法相 私は未だ公 ・ しているない、見てから東 見てるない、見てから東 ・ 見ているがである。 ・ している。 ・ している。 ・ している。 ・ である。 ・ でる。 ・ で。 港する心算である。 利は未だ公文書を

本君を何故檢事局は 本君を何故檢事局は 及當時檢事總長たる小山法相は 命令すべきでなかったか、

法を協議

豫算審議方

ることとなった

小山法相 岡本君な呼出さなかつ A た事情は何れ調書の提出で判る E

震瀬君はែ様へ殿正の立場を希望

のは如何 新聞に罪にならぬを語つ

t

/珍らしい緊張/・

能職の居所を流せと迫ると▲岡本本の機能の居所を流せと迫ると人工の機能を表が関本者の機能の交換の交換を表が関本者が関本者が関連する

ては民政態の武富、一橋の各権事政大會の総護士委員の質問に比べ

議會

風景

ので▲この日新に開催者として名 れながらも蘇着き掘って次々に縁されながらも蘇着き掘って次々に縁されながらも蘇着き掘って次々に縁される

●首相待遇の岡本君●

火の手を煽つたものは中島商相の綱紀問題で

甞めてか」る!

搬者の脚解を売したこ云ふ鑑井蔵

きを構んで境に纏山石に得びつけ、権君さの職像を利用し死人に日な

木氏を首頭ですることが可能であ さへ眺せばその後は皆然「我無

他を傷けて凱歌を奏するにしてはどめて知るの類 に反撃を受けて根側する

紡績、大連油脂工業大連窯業、東洋築業工業、昌光確大連窯業、東洋築業工業、昌光確

▲交通、運輸、倉庫

礦業、開平鑛務

◆ : 之に對する反鈴木系の感愕は 会・深刻化じつ、あつた、彼等 は鈴木内閣が出現することより もむしろ他派の内閣の方を歓迎 もむしろ他派の内閣の方を歓迎

せりさ悦に入った、彼等は現内閣 し振りに言識活滅さなるや、鈴木し振りに言識活滅さなるや、鈴木

南滿鑛業、復州鳜業、山東

ル答辯陣を堅むル

素維▲女相が百三十名に金を撒い

年の時雨の降る頃」に訂正したり

四六い

たもので息をつかせの飲かさが 出身委員の質問は流不に手に入っ

都長以下十名餘が附緬の便所まで った▲一躍中心人物さなった問

た。 できまた拍って悦に入った後等の に。 が問題を材料さいて後等は に。 が問題を材料さいて後等は を受け、とがために内閣そのもの が変数は がある。

超量更立法院長趙秋伯氏 の登1赴日中の満洲國特 の第二大日本の満洲國特

東巳代 治伯

歌去した、祭年七十八 (篇具は伊 正二位 郷一等伊東已代治假は 郷川 にて背流線で 養生中のさころ、三津謎と 期博士の手部 のすころ、三津謎と 期博士の手部 の中妻もなく十九日午後四時窓に

認画魔又モカ 美しい歯は 誰もを マンザラでない ものにする





事件の證 萬 圓收 承議院 **吃查問委員會經過** 塚湮滅の に絡む

一部だったさの

0 ベン

C

今年

良べ

と能率を上げ

報告を受けた幹部は誰か 間違ってゐた。永野君は 米田、林南君は六甲會の 金銭授受があったさはい

背任事件か、或は鳩山氏の犯罪 たれは資動か、藤田好三郎氏の それは資動か、藤田好三郎氏の

ふから調査の上で回答する相 質動事件は未だ閣領中さ思

たなこてるる證據如何 をなこてるる證據如何

動じたから外廓だ同じ目的で番町會さ提携 特殊な提携をした事實あ

き緊張さ元骸の坩堝の中で午後一の第二時を問委員會は午前に引續

百三十人の氏名及金額等云つて上田君。金をバラ撒いた某大官を 時日は調べてゐない場所

液田君 選銀所有株質却の 六高出身の政友の ない、如何です、云は四方が良

「大談めいて語を進める、 傍廳議

監の取館な要求し、次いで をおり、更に脚本君に取治すべたが明瞭を缺いで聽取を計れては、米田駅石に政治すべた。 またが明瞭を缺いで聽取された、 またが明瞭を缺いで聽取された、 またが明瞭を缺いで聽取された、 またが明瞭を缺いで聽取された、 またが明瞭を放いで聽取された。 またが明瞭を放いで聽取された。 またが明瞭を放いで聽取された。 またが明瞭を放いで聽取された。 またが明瞭を放いで聽取された。 またが明瞭を放いで認取された。 またが明瞭を放いで認取された。 またが明瞭を放いで認取された。 またが明瞭を放いで認取された。 またが明確にした。 またが明確にした。 またが明確にした。 またが明確にした。 またが明確にした。 またが明確にした。 またが明確にした。 またが明確にした。 またが明確にした。 またがの取得にした。 またがのないでは、 またがの取得にした。 またがのないでは、 またがのでは、 またがのないでは、 またがのではないでは、 またがのないでは、 またがのないでな

郎太唇并村

全井君 ペ甲會に關する網解 さいふかメモさいふか、それは 奥へたか知れないが六甲會策動 の話をもたこさはない取消もを

井澤 静株

B

商卸具文外內

島田委員長それは後刻複皆で首な集めて眺める 島田委員長

黒田次官は一般

岡本君・鳩山君は政友會幹部に

四本君 六年の五月南頃さ云つた。のは記憶の間遠ひで四年の秋雨頃だつたかさ思ふ。 でて一番脱臀の月日を訂正する。 ・・ はつきりして欲しい田君 昭和六年五月頃さ云ふの

ある

要求して午後四時五分散會」と述べ野田文一郎君(國)から次

简·武· 本·富· 君·君· ると思ふ つたから數十萬圓ある模様だ

豫算案

近く議會提出

農林省追加

山氏自身の問題さ思ったか

年三日暗蒙會盛家の像定である を終り際謙に上程の上、二十二、 を終り際謙に上程の上、二十二、 に、一般日中に印刷 追加豫算案

廿一日頃提出

あたの成繁を待たので二十一日頃衆 しその協戦を経る必要ありと認め しその協戦を経る必要ありと認め に近加豫策を振出 に変えるが変なりと認め

●御一報次第参上詳細御相談に應じます ●薫温品運搬の設備も有ります ●薫洲國へ! 大連・北鮮への運送には大阪商船・朝鮮郵船舶 ●洒速・懇切・低廉なる運賃

運送上の信條

電話西~

番番番

は、日、満四ヶ國の多館の総形で は、日、満四ヶ國の多館の総形で はついある時北溝線形外に重要役 しついある時北溝線形外に重要役 しついある時北溝線形外に重要役 しついある時北溝線形外に重要役 しついる。

設定腐心 滿洲國政府が

日本の國運伸張に

板垣少將大津で語る

東京特曜二十日韓 殿田外相は 中シア政府に野し漁原町野に願し だく注意を喚起すべく要ぶするさ だく とないのよこ 飽きこれな指否すれば更にその歌 滿ソ國境線

列國は畏敬の念

遞信局。規模:經費

豫算二百七十七萬

人、同書記補百三十人、遞信按手(以上高等館)で遞信書記八十二

司法

派遣員決定

滿洲國司法部を充實

滿鐵社友會

では、宇城、平沼、一木、近衛、床次

た承はりたいさ思ひまで

二月七日衆戦院歌軍委員第一 合称(外称、新都、司法所含) 会における海洲関係の主なる

日滿經濟連絡

佐藤委員 卵融画中ださいふたったでありますから、その協議のたっていますを対しませのが、接続にお聞き近いませのが、接続に、ここを対しませのが、接続についてどあるでといることを対しますが、であるでは、一本様を続て、の各種の連絡の進いますが、であるで思びますが、

が満洲に對する仕事と致しまして どて居ったのでありまするけれざ

各種の交通計畫樹立

滿洲移民問題論戰

東京地方判事 菅原







連丸で山田副官部同齢連した 連丸で山田副官部同齢連した 関は小林中将

てもその料金額を決定し目下闕束 でもその料金額を決定し目下闕束



2594型

級務

Y

游交渉動フェルヂナンド・ハイエ 【安東特電十九日報】ドイツの跡

獨逸對滿交涉員

極 常限 常限 常限 常限

謄寫版 に 護源日間

指導する者

漁區問題に關し

◇時=二月上旬の場所=東民歌響

のだ、そこに紙があるから資

近く注意喚起

て行く 「に過ぎねて打弾してゐた、渡南後」を観察して瞳京の密である立場から進めば途は自から拓け「尚氏は特務部長波についてはデマ」は奉天を中心に飛行機で滿

粉局では十九日間下各部終署巡査部 長昇任 職果願い

電信電話移讓後

眞に植民を

社

說

信官吏

岩半黎短其養成開始 滿蒙第一の教育機關 指大連自動車株式會社 大連自動車運轉手養成所 棄 九巡 般

腎臓病に王蜀黍毛 日本橋瀬号 倉利金

11.00

日本各地名産· 致

Joy of the Tasto

只今入荷致しました 界各國酒類,食料品 ゼルシートフィームトフィークリーム (ミルク・ナンツ・フルーツ)・二〇より

御時を誤つて、未飲育者を一定便の始末で退ひますが、之は共

主権強く、斯る節館をみる管悟の場所に導く、決して怒らず、

なら、汚れた足を無応で拭き、

やつて除けることになります 敷に上るなんかは、ぞうさな 大の馴し方 マ、数に及ぼして欲しい、幾方 て、数に及ぼして欲しい、幾方

満洲軍用大協會々長 高柳保太郎

をなす位の分別を持つて居るこ

さか知って覧ひたい、

主人の躾

の脱視しの。それでは、

それで充分なる窓 吾等は主

論可愛がるばかりが能でない、 の様け数は止みました、佛し勿。

い、人間界でも、今や打つ吹く

で競務脈蜒を始めてよいでせう

▲午後三時三十分 相場(株式、

)第二頁 大連第分 英語講座「テ

◆…吾等は生後半歳位で、戦

聽

其場合に打つ吹くなためて下さけ数は、発順に受けますから、

日

で決定するか、これは子供の希望 なす、かうした希望を何んによつ は上九十五名が就職を希望してる

▲午前六時三十分 ラデオ 機操

連りの私

ラヂオ機嫌第一

本年度の哺習科卒業年の内

二、商店一八、自宅八、

RADIO

所日

関員諸姉は萬障お練合せのうへ奮つて御参集下さい

滿鐵社員俱樂部 二月廿三日午後一

技術一三、會社五、其

館の就職希望

職戦線に突撃する しき闘士群

大連早苗高等小學卒業生の 心理學的 職業訓練法

か、動機校長からお調しなき、ま選むべき方向なごうして決定した **翱教育仕上場**

辨知能の檢査

の事情で中等機能にこそ強むことの事情で中等機能に表がした素価者ばかりが製まってあるかの機に考べて居ますが、 で居ますが 校でも見事に合格する成績のものは出来なかつたが、ごこの中等學 では、ころで知能検査を使用します、この器械でする場合に山口式性能検査器と 大小器械を使用します、この器械の能を検

の十三部門で之を精戦機能、運動 をはなります、以上は影響を出るした。 性の方面は繋ります、以上は影響を出るして がであるは繋ります、以上は影響を出るして が、この外に情感特 であって繰ります、これには が、この外に情感特 であって繰ります、これには が、この外に情感特 であって終ります、これには が、この外に情感特 であって終ります、これには が、この外に情感特 門で之を精神機能、運動 注意力、 能力、 作業速 注意力、 選擇 對局者のことば

を 本称二ケ年、 神智科な人れて三ケ年さいふ 郷駒間に 野館の売油に野

育のゴールであり、仕上場であり

うな訓育を致します、恰も被等数

白 黒二十五まで、巧みに運ばれました、この中、二十二を(ニ 大一八)にサガる方が實利においてはまさりまずが、サガるさ黒 白 (ホ十六)と歌くツガれ白 (ハ十五)を受りにマナグものさらて まってはまさりますが、サガるさ黒 白 まこて黒二十二さ一つキリ 滿日婦人團 第二回總會

の手段があつて、得失がきはめ られませんでした 自 三十八は先づ(ル四)にカケ 黒 (ル三)さ交換してからの事 でした、譜の黒三十九さなつて でした、譜の黒三十九さなつて

黒 二十七、二十九は一種の型ですから深くも考へずに下しましたが、二十七さ打たないさずれたが、二十七の手で單に(チェ) さかとそれも日(三三)その他の手段があつて、得失がきはめていた。

中日

院季大手合戰譜(第十三月)先 初段 坂口常道

新陸相夫

滿洲

國旅行記號傳

八壽府で出産した江草四郎夫

ハを訪ねて心境を訊く

」を持つ母親への注意 [湯藤気

れの黒田が

用紙に書く前に先づ頭の中で大體 の答への筋を作り上げなさい。

筆答試験を 受ける時の注意七ケ條

試験場へ入る前

(**E**

いよく ありつたけの力を 筆答試験を受ける時の注意 を大連松林小學校の子秋先 を大連松林小學校の子秋先

な品物は全部よく揃って居るかど であつても間野ばよく気を添ち付た大丈夫か、試験を受けるに必要 形すこさがのります。そのどちらに大丈夫か、領地はよく削られてゐる 間壁を織にすつて海ず場合さ、黒

知つてゐる事だから深山潜いてや

うかでよく静かに考へて見なけれ まだよく出來上つたものなしらべ

やうなこさは沈してしてはなりま

時間にはやり切れの程海山の問題
おくすが発展を散棄はまで一 の時は皆さんがどの位の速さでお みるやうなこさがあります

り小さな字よりも大きい位の方が 調みやすいのですが、さうかで云 って、お智学の時のやうな字を書 って、お智学の時のやうな字を書 一時間にごの位のお仕事が早く出 メンタルテスト

時間を餘すのは損

職業婦人の心身の注 事を愛する人た

和洋住宅

三千圓と五千圓の二新婚生活者向の二

銭(送料) 東京驛前丸ビル婦女界計 い鼻と白 口 い鼻日吉早苗 邦枝完一 松竹少女歌劇團を志す方へ

寳塚のスター志願者へ

平手 先七段 八官 謹新 棋 「岡は五四 七段▲小

時半より

娘々廟祭り更に彩色して

協和會の慶祝行事

寄合世帯から

分家させたい

満鐵全社員へ

消防隊の一室にある

奉天の衛生事務を

の森設置

+ =

家以北沙協議までの各中間際にも 駅がで取納りたなもついめるが田 がある。日本管察場と協力を力を はなりをなるの名が田 のでであるが田

後三昧二十五分常日曜野州車にて ・ 殿風堂々さして秋泉の途に就いた ・ 関に同際に悪くも三月四日暗響す ・ 一 る答

申込者に對して

報局を設置 八面城に電

林 芙美子作

義州中學校で

機械媒付け完了と共に日浦南交のの機械媒付け完了と共に日浦南交のの場場に電無局を設置する事となりで表る十一日より事務を開始ら近し、

電報受附を開始する筈である

犯罪增加

比例して

大に

空班を設置

平壌飛行隊から拂下げを受け

全國で初めての企圖

「本大」大奉天の都市養医は人口の増加さ英に水年に入り更に然るいて裏館の政会様と経々擴大されて行き経種の犯罪性がが増加し窓にあるが、この反顧において裏館の犯罪性がが増加し窓にある。

おいてもこの意義深き御飯 な振揚して奉釈の意を表する由でれてもこの意義深き御飯 おいて祝賀大會を開催するさ共に別方を放送につき地方事 く煙花を打ち揚げ各戸に日浦順旅なり港廠の一村落に至るま なく練行、午後一時より公会堂により港廠の一村落に至るま なく練行、午後一時より公会堂に

日

父兄會開催

今の陽氣に建築主、土建業者師で

も工事界の繁忙を見越し例年四月付を待つてゐるが、同所土地係で

「無順」非常時意識を選牒し清鑑
 「本でして、
 「本で、
 「本でして、
 「本でして、
 「本でして、
 「本でして、
 「本でして、
 「本で、
 「本で、

 「本で、
 「本で、
 「本で、
 「本で、
 「本で、
 「本で、
 「本で、

 「本で、
 「本で、
 「本で、
 「本で、
 「本で、
 「本で、
 「本で、

 「本で、
 「本で、
 「本で、
 「本で、
 「本で、
 「本で、
 「本で、

 「本で、
 「本で、
 「本で、
 「本で、
 「本で、
 「本で、
 「本で、

撫順評議員會で決議

中等校志願者

【四平衡】去る十七日午後二時か

大石楠の協和會さしては米領山に関し愛中康長は語る ては安東においては会補各地で共 安東も参加

皇太子殿下御誕生

朝鮮側の奉祝行事

時三十分安東神社において意を表し奉る、二十三日午

科學的家屋の建築法につき

二浦博士熱心な研究

理髪屋さんに

試験を課す

奉天でも要望の聲

云へなくなるのよっ

を それが概念で

見てるたが

げることに決定したがそ

匪首を逮捕する

【層口】海邊際祭除にては三月一

ケ月に十五回から十八回あるから が用に十五回から十八回あるから が一本さなるには地方部の窓へ一 が一本さなるには地方部の窓へ一 のである(嘉興は取外したい看板) 【報出】建設第二年新興転山の土 鞍山の土地

移民のために奉仕する科製的家屋

時の一妻夜な一眠もせす各月の温 一十日間の不厭不保て窓に十九日 に解除に離れたさいふいたましい。 がっているがいるる。この室内

神く警備軍の足跡

東邊道、三角地帯討匪行に

名に及ぶ

はいづれる温空式でそれもルースカヤ、ペーチカさ転換、 後のの対域力があるさの説明である。 総も理想的の住宅も四月頃から別のである。 のが成力があるさの説明である。 のが成力があるさの説明である。

裏の廣地にルースキー・ドームでの建築法について目下奉天常防隊

(四)

合地に組織さる協議會にて

行事滯りなく決定

一祝の喜び

にも漲る

者は近柄の寒氣を駆けず参列感 をは近柄の寒氣を駆けず参列感 激の漢の裡に関下の御遺鑑を偲 かまつれり並に謹みて「御報告申 上ぐ、神時局委員長

長は二十日から沿

のストックを生じ價格も一枚五元 の質級旺盛さなり海外輸出のため 所ごストックも消化し数と價格も 一枚八元に島騰した

月やく

るまへ

大阪市西島首州山

人の泥醉漢

では、でなくはがく状ひよられやう だが波女の時はすぐも一つの考 だが波女の時はすぐも一つの考

無錢飲食遊興の末

(可認法便郵種三第)

吉林の冬五題ニー

北山の關帝廟

冷え込みから起る 多の胃腸カタル

は年の事ながら、此の頃は底び 様的な効果はありません。 い気用機が緩脱されて、ことを表現のする日が、毎日つづきますの おおり、一旦よくなつてゐた智勝力 をおける である。 だいできますの おおりません。 では、一方法中に調和させる事が出来るのする日が、毎日つづきますの おおりません。 では、一方法中に調和させる事が出来る。 である。 この頃は底び 様的な効果はありません。 い気用機が緩脱されて、之を服用をある。 この頃は底び 様的な効果はありません。 い気用機が緩脱されて、之を服用をある。 この頃は底び 様的な効果はありません。 い気用機が緩脱されて、之を服用 下痢が長びくと永年の 痼疾となる事があり

門を用ひぬ安全な便通法



名古屋本

東

京

支

社

大

阪

支

滿洲出張所

部

東

京

部

大阪鐵

部

奉天出張所

大連出張所

大阪機械部

東京金物部







南内 门科 澁谷創榮

白帆・天帆高級伽化粧紙に

肺門淋巴腺炎及费高亦良呼吸器及消化器慢性病 腎臓・血壓及婦人内科肺尖・肋膜及慢性諸病 若狹町三(西通入口) 医学博士 X 傾 完 備

目

岡谷合資會社營業組織

社創本 援 業 社

慶長元年(約參百參拾年前)

造 業所 ム所 社社 製品 製繼手販賣特約店 製瓦斯管販賣特約店 ラ ッ 販 總發賣 特 約 受信略號夕 管 店店 サリウ番

TM 泉

管

製

N.K.K. 日本鋼管株式電缸製品 専門

大連市山縣通一 尚 谷 倉 會 社 イス其の他一般 (給水用) 六六番地



監督所債券調査保さいふ長たら 政省復興貯蓄現物製門部大連總 政治復興貯蓄現物製門部大連總 が出た被告者は市内兒玉町一

とい肩書の井上富士太郎の名刺 を持つた何れも四十歳前後紳士 関、二等五百圓の割増金がつく ご棚ボタ式の巧言を以つて購入 方を勧め、六十圓券二十枚これ 方を勧め、六十圓券二十枚これ が第一同構込金さして二百四十 外 を持つた何れも四十歳前後紳士 を開い、二等五百圓の割増金がつく で棚ボタ式の巧言を以つて購入 を が第一同構込金さして二百四十 外

に早く到來するのではなからうかと樂想されて居る

傷の大藏省債券

日家庭を荒す

満電の横車に

紳士風の男が棚ボタ式で釣る

被害甚大

電飾塔の代金支拂問題から

八會館

り掘漑するに支が眠の不承認は確定能のものさ見られて居るので、極東大會の解 體は意外定せり」とわり、飲く同問題に内臓機総撃を膨れ紫外能問題に遊脱すること、なったが、現版よ育協會の主張と要求を入れて支那 糺弾の最後的運動をなすことに決す日午後上京中の久保田代表より諸洲機協能の入電に使れば日本機協戦移理事態は「滿洲國體

盟の諸洲國参加承認の經對支持は大日本體育協會で正順衝突をなじ際協定機強來の親があつたが、二代表開部平太氏の入京で諸洲體育協會の抗議さに依り機然表面化し運動部者職並びに日本陸上顆投聯極東大會の諸洲國参加問題は消洲國體育協會代表久保田完三、英木善作職代並びに諸洲陸上草新駅監

葉書をも發行す

萬壽節に皇禮砲

に日本體育協會

本は三月一日、二日全國的に行は、 一般大衆の利便のため各地の郵便 、手等の前騰き、認念スタンプの探 、手等の前騰き、認念スタンプの探 、まなな地の膨脹と、認念スタンプの探 、まなながある地の郵便

赤、策動の報に

粥の施餓鬼

特別區嚴戒 警乘員等を増加して

慈を全省在留の五族に関ふべ 感識した奉天管公署ではその領に旨権。世出されたので、この思習に

朝するこさに決定、ほ下これが戦闘器の如何を間はず一般貧民に施

柳色楽野行をして来た窓のさころ たが、この女性こそ 難に そもいて たが、この女性こそ 難に そむいて

慰靈祭

在哈同胞が

きのふの理事會で正論勝ち

弾を決議

極東大會は潰滅せん

男心のつれなさは最初から誘拐を地へ逃げ麻つにさいふ女に取ってるたが、性寒の教師くづれた検縁取調べてるたが、性寒の大きを強いが、新な作躍の一七つさいふ女に取って、大き起った整視線の不良がいた。 一二六深川秀浩郎(一七)さいふ女に取って、大き起った整視線の不良が、性寒の素質に避け、新な情報に避けてるたが、性寒の素のが、まるない。

强請つて

に出人し因縁をつけては喧嘩を買り相手が手削いさ見るや関中に香んだれず五分をのぞかせて金を強んだれず五分をのぞかせて金を強めたがあずるので大速

を機能はである。ことはつにが、 を機能はである。ことはつにが、 を機能はでいる。 を機能はでいる。 を表記で本連した、。 能氏に終かれ二十日人港の大連丸 で本連した、。 能中小様氏に語る 市政府委員の他に膠濱織路局よ り四名、腱海線道より一名参加 して一行十三名です、関東州の して一行十三名です、関東州の

北支のテロ

親滿者に加ふ

1 八八式低線機二機は十九日平前六八八式低線機二機は十九日平前六行に向つたが途中知多半島以西に行に向ったが途中知多半島以西に行に向ったが途中知多半島以西に行に向ったが途中知多半島以西に行いが根本製品を飼いて平城への長距離飛いて平城への長距離飛いて平城への長距離飛いる。

は中央の指令により在野球客、軍は中央の指令により在野球客、軍は中央の指令により在野球客、軍人で地道膨胀に随きつゝある支那人に見からして反流統目に軽換せしむべ

、否東洋一の国際公共製養で 新京大使館の森譲音慎士は日 転換機ありこの意見を逃べ

日本の國際公法際看に?こ日本日本の國際公法際都の四博士と答べるが、遂

國軍牌三十腕(第二回目)は附縣をて京都部島屋にて護護中の諸洲

滿洲國の軍旗

タクの一豆自動車

間では餘りに有名過ぎるプロフに知られてゐの変博士は、外人

田公園に

が博士はハーバード、ワシントン服大駿な卒業し、現在ではロンドン大駿当にある世界 国際公送撃州」 ラー財際の験撃金を與へらの委員だ、森博士はロック

方 治療と性病療



官民有力者を探徐し職宴を開催了味において二日午後六時より旅大 男信 され ダンスか 3 教師と駈落したが 女心

夢の夜の夏眞 一部である大連器の大連器の大連器の大連器の内 大元にという。 一方元にという。 一方元にという。 一方元にという。 一方元により。 一方

全滿卓球選手權

施に依り満洲國は萬代不恭の襲響の鄭い日観き午後二時から食糧にハルビン特戦二十日襲の帝純賞した、食職等加校提終百名、呂良宜 洲草城協會では來る二十五日 參加規定

哈市の校長會議

王道精神の徹底を計る

スコツチ ウヰスキ

の店

鳥部長に難し 港灣施設研究に

重富醫院

専門

(八味细卷)

歩く 流石の警官 展 最近出人艦艇の飛河航河加によりの腰脚東州に於ける艦道衛門施門施門衛衛局、工務 では、その暗線をは、その暗線を計画し南北支 に かいころ では かい ころ では いい ころ では 青島から視察團來連

一般に送らる、客であるが皇帝族、 一般に送らる、客であるが皇帝族、 一般に送らる、客であるが皇帝族、 佐藤君ら五名

1月月 日龍正宗 日龍温温度

デヤーは三木龍喜氏 佐藤次郎、布井良助、西村二郎 平壌へ向った

所澤機遭難か

○詳細 二月一日附官報多照 (東京大海峡湾) 東東門 部 (議 夜第一、三星年) 前十十日迄 (第二聚年四月七日迄 夜第二聚年四月七日之 (第二聚年四月七日之) 東京 (東京) 東京

臺河號·田碑

茶香園 産地銘茶 香味豊かの

寺井幸十郎 商 型雞進呈

賣販造製 各等全銀牌受領各等全銀牌受領

大學豫科(第一條科(安間)第一學年(八學斌 東京行三月末日迄 大學部(法・經・商(養夜第一學年(四月)二日 東京行三月末日迄 大學部(法・經・商(養夜第一學年(四月)二日 東京行四月七日憲

生徒募集縣交換城縣及職機門 近江町二西廣場映鄉館 英和タイピスト學院

河岛中子 應美 十 儿 商品券 護高 **菓行洋林** 九〇一五(表代)

兀氣印作業服ミコー ル天服は元氣洋行

選手権大会を開催することとなっ 後援の下に本年度公補洲閣議室域。 ▲ は合方法 勝星深點法 ▲ 申込器所 大連東公園町満洲日 報記事業部氣付満洲草採協會宛 報記事業部氣付満洲草採協會宛 ・ 一四日正午まで ▲閣曁組織方法 正選手五名補缺たが、参加規定左の如し ル料 - チーム一圓五十陵、 切記して申込みのここ 切記して申込みのここ 特 撰 咖 がりて破きのものをお選びなさいませ 物家庭での珈琲は最上の原豆、最善の 御家庭での珈琲は最上の原豆、最善の

東

(〇二五五元) 街鎖連(七二八八元) 町速浪

1=

人だが、日本人で同財験の影 /10

道東百貨店支那みやけ部

日 新華上重大なる影響があり、寿庄 大は、大タクに取り配タクの出戦は、 大は、大タクに取り配タクの出戦は、 大は、大タクに取り配タクの出戦は、 大は、大タクに取り配タクの出戦は、 大は、大タクに取り配タクの出戦は、 大ので、

出てたものであるさなと、変に悪いのであるさいふなくの情報が使よいのであるさいふなくの情報が使よっているさいなくの情報が使よっているなくの情報があるためであるされた。

中央に事態を表の認識に ・ 大きない、 ・ 大きない。 ・ 大きない。

秋木莊驛の殘部を用ひ 變記念館

父通機關獨占策に反對して

はたが軽は呼吸の努力により防戦したが軽は呼吸の環境にした、高時ではて右部診論を整勝し一般人場者では人間をさらて観覧でしめ意義をある。 はて右部診論を整勝し一般人場者によりに対している。

民事問題さらて罪ふ外なき事情で これに難らて何等はす處なく期日 が切れて選に関格が難立、正式に が切れて選に関格が難立、正式に がある。

森像士の名を知る

東東市芝區三田通新町電話IX公

BLACK CAT

满

突つ立つてゐるさころへ騙けて行だ。ここで擁へなければ撒へる時

刑等は、火の中へ這人つて、

二人の番人は、勝手に

二本の

る水の如く天に姓つて、空から作 作の郷でる音響、燃え切つた大 船 亨作 春 (49)最高の Ħ



云ふまでもない、後は火の海だ

ぶふのだなア!

そだけ、云つて置く方がいゝ 本期の際に、なんなりさ云ひた りの倒れる。

控つさ館れた。 と同時に、二人の上に、火柱が は見えず、海和な炎が縁のやうにはて酸がな!そこには地震の姿 降つてゐるばかりだ。 人は、熱風に焼られてばった

世際ホルモン研究所大阪市南島銀谷仲ノ町

生殖器機能障害 性的神經衰弱

名栗店・大百貨店美品部にて販賞野鵬(皮下)・絵刷・粉末の三種 四肢及腰部の販冷等の疾患の疾患 **賽縣株式會社**

石



赤毛染 きか 自然の儘の

病は合理的

法で

(詳報體算







内淋治 服

親の代から 仁丹学

動伊連

定 十六日分二十七〇 八日 H Ħ 分 五〇

症應適 胱炎 攝護腺炎及び精嚢 急性尿道淋疾 淋菌性膀 炎、其他淋菌以外の病原 国に因る尿道炎、膀胱炎等

樂であります



複方ノボノール球は我國産の樟腦から幾多の化學であります從つて之を服用ずれば消炎、鎭痙、薬であります從つて之を服用ずれば消炎、鎭痙、薬であります從つて之を服用ずれば消炎、鎭痙、薬が治癒に導く卓効があります。然も胃腸障害や收縮を飲はらげ、利尿を旺盛にし、組織を固めて收縮を飲はらげ、利尿を旺盛にし、組織を固めて收縮を飲はらず、利尿を旺盛にし、組織を固めて收縮を飲けられば、利尿を旺盛にし、組織を固めて収縮を飲いがあります。然も胃腸障害や水があります。

推奨する復方ノボノール球の効果全國の醫學博士や著名大病院が

町修道阪大 店商吉友澤藤 社會式株 門小西城京 • 橋本日市京東 • 通縣山市連大 店支